埼玉県電気工事工業組合　広報誌

SAIDENKO

2024
1月号
令和6年1月1日発行
第183号（年6回発行）



謹賀新年

特集

新春メッセージ

CONTENTS

TOPICS …… P11
支部活動報告 …… P15
支部・組合員のひろば …… P22
高等学校紹介 …… P25

理事長年頭挨拶

新年の挨拶

埼玉県電気工事工業組合
理事長　沼尻　芳治

令和6年の新春を迎えるにあたり、皆さまのご健勝と益々のご繁栄を心から御祈念申し上げます。

埼玉県電気工事工業組合がつつがなく新年を迎えられましたことは、ひとえに組合員の皆様、関係諸機関の皆様、埼玉県民の皆様の温かいご支援の賜物と深く感謝申し上げる次第です。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の「5類」への移行などコロナと共生できる環境が整い、理事会等への会場出席者も増加するなど、コロナ禍から脱却し支部を含め組合の各種活動は平常に戻っております。一方、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化、パレスチナ・イスラエル戦争の勃発等により、エネルギーや原材料をはじめ、インフレの進行に拍車がかかり、加えて、タイトな労働需給による賃金上昇等、価格転嫁への対応に苦慮する場面が多く見られました。我々電気工事業界を取り巻く環境は予断を許さない状況となっております。

このような中、「情報の共有、共感、目指す透明・健全経営」の方針の下に役職員が一丸となって、Ｗｅｂ会議システム、グループウエア等のデジタル技術（ＩＴ化）の活用をより一層深化させ、組合全体のコミュニケーションの活性化により透明性を高め、組合活動の充実に努め、電気工事業の中小企業者の改善発達に繋げるための組合事業の更なる成長に向け努めてまいりました。

特に、「Ｗｅｂ代行システム」については、全日本電気工事業工業組合連合会において、全国に水平展開したい事業として取り上げられ、全国大会で発表する機会を与えられました。

また、支部を含め組合の財政健全化のために、共同購買事業、調査業務、ホームサポート事業など従来業務についても適宜見直し改善を図り成果を得ております。この他、労働需給の改善に向けた活動として、工業高校生への材料提供・技能講習支援、県内工業高校へのインタビューなどにより、電気工事業界の理解促進に努めてまいりました。



さて、今年の干支「甲辰（きのえたつ）」「甲」には「草木が生長していく、まっすぐに堂々とそそり立つ大木」という意味が、また「辰」は十二支の中では唯一の架空の生き物、「龍」を意味し、「龍が現れるとめでたいことが起こる」と伝えられています。この2つの組み合わせである「甲辰」には、「成功という芽が成長していき、姿を整えていく」といった縁起のよさを表していると言われております。

今年の努力・取組みが、組合の将来に備える礎となる一年になって欲しいものです。

このために本年は「次なるステージへ新たな挑戦」との方針を掲げ、埼玉県電気工事工業組合の未来に備えた組織づくり・人づくりに向けて、役員全員がそれぞれのリーダーシップを発揮し尽力致します。

本年も一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

新しい年が皆様にとってより良い年となりますよう御祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

知事年頭挨拶

未来志向で新時代を切り拓く

埼玉県知事　大野元裕

明けましておめでとうございます。埼玉県電気工事工業組合の皆様には健やかに令和6年の新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年は、コロナ禍での変化を前向きに捉え、コロナを超克した持続的発展を可能にする社会の実現を目指すポスト・コロナ元年と位置付けました。

本年は、経済の正常化にとどめることなく、埼玉県が直面する二つの歴史的な課題に敢然と立ち向かい、持続的な発展を確かなものとする年にしなければなりません。

一つ目の課題は、人口減少・超少子高齢社会の到来であり、二つ目は、激甚化・頻発化する自然災害、パンデミックなどの危機への対応です。

二つの歴史的課題に立ち向かうためには、10年後、20年後を見据えた未来志向の施策展開が必要です。

まず、一つ目の人口減少・超少子高齢社会への対応として、人口減少下であっても生産性を向上させることで持続的成長を成し遂げることが不可欠です。DXを更に推進することで社会全体の生産性を高め、新たな価値やサービスを創出してまいります。生成AIなどの活用により、業務プロセスを変革させ不断の行財政改革を推進してまいります。

また、職住が近接した環境の整備とともに、地域での高齢者や子供たちの見守りを可能にする「埼玉版スーパー・シティプロジェクト」を強力に推進します。既に29市町まで拡大したところですが、できるだけ早期に全市町村に御参加いただくことを目指します。

二つ目の様々な危機への対応として、関係機関の連携に主眼を置き様々なシナリオ作成や図上訓練を繰り返す「埼玉版FEMA」をより一層充実させ、県民の安心安全を確かなものとしてまいります。

他方で、エネルギー・物価高騰といった喫緊の課題にも機動的に対応し、引き続き支援の手を緩めることなく取り組みます。企業の体力を強化すると同時に、経済と環境の両立による持続的な発展のため、サーキュラーエコノミーとネイチャーポジティブの推進を更に強化してまいります。

さらには、子供への医療費助成など、社会の宝である子供への支援強化とともに、女性や高齢者など、あらゆる人が活躍できる社会づくりを進めてまいります。

さて、映画「翔んで埼玉」の続編の公開に続き、今年も、渋沢栄一翁がデザインされた新一万円札が発行される予定であるなど、本県に注目が集まる今こそ、県内外に埼玉の魅力を発信するチャンスではないかと思っています。

今年の干支「辰（たつ）」のように、埼玉県にとって大きな成長の年となるよう、皆様と共に「ワンチーム埼玉」で県政に取り組んでまいります。



新年の



東京電力パワーグリッド株式会社
埼玉総支社長　杉本　順

新年明けましておめでとうございます。

埼玉県電気工事工業組合の皆さまにおかれましては、ご家族お揃いでお健やかに新年をお迎えになられたことと心よりお慶び申し上げます。

また、平素は当社事業につきまして、貴組合ならびに組合員の皆さま方より格別のご愛顧とご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、夏の「電力ひっ迫注意報」の際には節電への多大なるご協力をいただき誠にありがとうございました。この冬の電力需給につきましては、電力の安定供給に最低限必要な予備率5％を確保できる見通しではございますが、引き続き電力の安定供給確保に努めてまいりますとともに、本年も地域の皆さまと共に発展していけるよう、より一層取り組んでまいります。

また、8月24日以降ＡＬＰＳ処理水の海洋放出に伴い、広く社会の皆さまに多大なご心配とご負担をお掛けしていることにつきまして心より深くお詫び申し上げます。

この後も福島第一原子力発電所の廃炉・処理水対策については長期にわたる計画になりますが、安全性の確保と風評対策を徹底して地域の復興に向け緊張感をもって「福島への責任」を果たしてまいりたいと思います。

引き続き福島の復興と風評被害の払しょくに向けご理解とご協力をお願い申し上げます。

さて、日頃から埼玉県電気工事工業組合さまにおかれましては、弊社のコミュニティサポート事業において安定した工事力と高い工事品質のもと、多様化するお客さまニーズにもお応えいただくなど東京電力グループ新経営理念に掲げた「お客さま最上流」を実践していただき誠にありがとうございます。

今後は、弊社関係会社のテプコ・ソリューション・アドバンス株式会社と関東域内における施工機能のプラットフォーム化を目指すべく「高品質／東電ブランドサービス」「透明性の高い提示価格」「早急な工事日程調整」の確立を目指し、埼玉県電気工事工業組合さまと連携した試験実施（検証）を予定しております。

現在弊社では、安全で持続可能な社会を実現するため、カーボンニュートラルの実現や激甚化・広域化する自然災害に対応したレジリエンス強化と防災を軸として、新しい価値の創造に取り組み、各自治体さまやお客さま接点を通じてカーボンニュートラル・防災商材を導入することで得られる「安心で快適なくらし」を積極的にご提案しております。

埼玉県電気工事工業組合さまにおかれましても、確かな工事力をもってこれまで同様にお力添えをいただくとともにご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、安全とは「許容できないリスクがないこと」と言われています。妥協をせずに常にリスクを探求し続け、災害の根絶を業界を挙げて取り組んでまいります。

結びとなりますが、今年も貴組合が益々繁栄され、組合員の皆様方がご健勝でありますようご祈念申し上げ新年のご挨拶とさせていただきます。

ご挨拶



一般財団法人　関東電気保安協会
埼玉事業本部長　小林　伸一

新年、明けましておめでとうございます。

埼玉県電気工事工業組合員の皆さま方におかれましては、ご家族と共に明るく健やかな新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。平素から弊協会の事業運営につきまして、貴組合ならびに組合員の皆さま方より格別のご高配を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症につきましては、昨年5月に「5類感染症」へ移行となり、少しずつではありますが、以前のような日常が戻り、経済も回復傾向へとシフトしつつあります。

しかし、世界情勢では、イスラエルとガザ地区での武力衝突の激化、ウクライナ情勢では収束を迎えることができず、今後も予断を許さない状況にあり、資源高騰や円安も継続している状況にあります。

食料やエネルギーをはじめとした物価上昇など厳しい世相の中で新年を迎え、節電要請が回避されたとは言え余談を許さない状況であり、一層の省エネ対策が必要です。

明るい話題といえば、野球やラグビー、バスケットボールなど、様々な世界大会が開催され、日本チームの活躍も高い注目を集め、国民に元気や勇気を与えた年であったと思います。

弊協会といたしましても、電気用品の点検や清掃は、事故や火災、急な不具合を防止し、電気の無駄遣いをなくすためにも大切な事柄であることの広報を行っています。ケーブルなどの電気材料の入手にも時間を要していることから、停電事故になる前の設備更新の推奨、高効率の電気製品使用や電気の使い方による省エネなども呼びかけています。

また、ここ数年の地球温暖化による気候変動や異常気象などの影響から記録的な大雨がゲリラ的に発生していることや、昨夏は全国的な猛暑が長期間続くなど、さまざまな観点からみても自然災害における安全対策の強靭化が求められるものと、危機感を感じているところです。

このような状況の中、貴組合におかれましては、自治体の総合防災訓練に積極的に参加されるなど、自然災害に対応したライフラインである電気の早期復旧を担うための体制整備、電気保安の人財の確保、電気工事技術者の技術・技能・マインド向上に取り組み、社会貢献されておりますことに敬意を表するしだいです。

脱炭素化に向け、二酸化炭素総排出量の2割弱を占める運輸部門その大半の自動車のEVシフトが加速化し自動運転も視野に入ってきました。最終的なエネルギー利用は電気が主体となり、電気の重要性は増すばかりです。

弊協会におきましても「電気」に関わる事業への期待が益々高まる中、環境の変化と時代のニーズを的確に捉え、社会に貢献していけるよう、変革への挑戦、事業基盤を強固にする取り組みを更に進めてまいります。また、電気主任技術者としての責務を果たし、安全の確保と業務品質の向上に努め、お客さまへのサービスの充実により、お客さまとともに成長を目指し、更に精進してまいる所存です。

本年も、貴組合ならびに組合員の皆さま方の一層のご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

結びに、貴組合の益々のご発展と組合員の皆さま方のご健勝を心からお祈り申し上げまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

支部長新年のご挨拶

浦和支部



支部長
浅野　浩二

新年あけましておめでとうございます。組合員の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は、浦和支部の急な役員交代があり皆様には大変ご迷惑をお掛けいたしましたこと心よりお詫び申し上げますと共に、今後の支部運営にご理解ご協力を宜しくお願い申し上げます。

昨年は、長く続いた新型コロナウイルスの５類移行が決まり、４年ぶりに様々な行事が各地で行われるようになりました。明るい兆しが見えたかと思う矢先に度重なる物価高騰、資材不足で業界全体がまだまだ厳しい状況下におかれております。

今年については、先の見通しがなかなか立たない状態です。未来のことについてはそれなりに予測をしながら行っていきますが、見通すことが難しいとより舵取りも取りづらくなり、一筋縄ではいかない年になるかと思われますが、組合行事の復活を目指し埼電工組に活気が戻りますように皆様と一丸になって盛り上げていけたらと思います。

結びに、組合員の皆様とご家族のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げまして新年のご挨拶とさせていただきます。

大宮支部



支部長
佐藤　隆行

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、健やかな新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。旧年中は、県工組ならびに大宮支部運営に対し、格別のご理解ご協力賜り厚く御礼申し上げます。

昨年は、様々な制約がある中で新型コロナウイルス感染症と対峙し活動してきましたが、５月に「５類感染症」に移行され、失われていた普通の生活様式がようやく元に戻りました。その一方、継続的に戦争が起きている煽りでインフレからの物価高は我々の仕入れ価格に大きな影響を及ぼしております。

支部活動としては、４年振りに県外研修会を開催し横須賀軍港巡りに行ってまいりました。組合員の皆様と久しぶりの談笑は、とても楽しいひと時を過ごすことができました。今年は組合員の皆様とお会いできる機会を企画したいと思います。

今年の理事長方針として「次なるステージへ新たな挑戦～未来に備えた組織づくり・人づくり～」にあるように次世代の育成を重点に置き「相互扶助の精神」で活動してまいります。

最後に、組合員の皆様にとって幸多い素晴らしい一年となりますよう心よりお祈り申し上げまして、新年の挨拶とさせていただきます。

川口支部



支部長
藤田　征夫

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましてはお健やかに新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。旧年中は県工組、川口支部の運営に関しまして、多大なるご理解ご協力を賜り誠にありがとうございました。

昨年は、令和２年より続いた新型コロナウイルス感染症が５類へ引き下げられ、マスク着用も個人の判断となりました。真夏の暑い中でのマスク着用など、熱中症のリスクが高まる中での作業に従事されていた方のご苦労はいかほどだったかと拝察いたします。

川口支部の活動としましては、清掃ボランティアや青色灯防犯パトロールなど継続して実施いたしました。青色灯防犯パトロールにつきましては、昨年で終了となりました。ご協力ありがとうございました。自粛しておりました県外研修や労働災害防止安全大会も昨年は実施することが出来ました。ご協力、ご参加いただきました組合員の皆様には厚く御礼申し上げます。

本年も地域社会へ貢献するとともに、組合員の皆様のお役に立てるような組合活動を推進していきたいと思います。

結びに、埼玉県電気工事工業組合の皆様とご家族のご健康とご多幸をお祈り申し上げまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

久喜支部



支部長
中島　宏明

新年明けましておめでとうございます。皆様方には穏やかな新年をお迎えのことと謹んでお慶びを申し上げます。旧年中は皆様より県本部並びに久喜支部の事業運営に対し多大なご理解とご協力を賜り心より御礼申し上げます。

さて、昨年はおかげさまで活気ある組合活動を取り戻せつつある年となりました。久喜支部組織内の委員会主導による企画運営のもと、支部としての地域イベントへの参加、組合員相互親睦のための日帰り旅行など支部を活性化させる事業が実践できました。そんな中でも、減少を止められない組合員数の推移や、全員が参加してくれるような魅力的な事業活動の企画はいつも悩みの種でございます。

私たちは同じ電気工事業といってもその様態は多種多様で、置かれている状況も同じではありません。はたまた地政学的影響や時代の流れにも翻弄され業界はいつも課題山積でありますが、組合としては広く俯瞰的な視野を持ち皆様の状況やニーズを把握することが求められていると捉え自戒せねばなりません。常に状況を把握し理解し心を寄せることに努めますので、今後とも変わらぬご理解とご協力をいただけますよう宜しくお願い申し上げます。

結びに皆様のご健康とご多幸をご祈念申し上げ新年のご挨拶とさせていただきます。

行田支部



支部長
羽鳥　隆行

新年明けましておめでとうございます。組合員の皆様には、穏やかな新年をお迎えのことと謹んでお慶び申し上げます。 旧年中は、組合員の皆様には、支部活動に多大なるご理解、ご協力を賜りましたことに厚く御礼申し上げます。

さて、昨年は本格的な組合活動に取り組む一年となりました。ボランティア活動においては、本部事務局からもご協力いただき、古代蓮の里の彼岸花球根植付、並びに進修館高等学校電気システム科の生徒を対象に東京電力パワーグリッド株式会社の新信濃変電所見学を実施することができました。

また、電材の高騰など厳しい状況下にありながらも、共同購買事業では安定した利用を継続していただき、支部組合員皆様のご協力の賜物と感謝申し上げます。

最後に、埼玉県電気工事工業組合の発展と組合員の皆様、関係各位のご多幸を祈念し、新年の挨拶とさせていただきます。

熊谷支部



支部長
安部　末明

謹んで新春のお慶び申し上げます。

旧年中は県本部並びに熊谷支部の組合活動の推進に、ご理解・ご協力を賜りましたこと厚くお礼申し上げます。おかげ様で、共同購買事業においては順調に業績を伸ばしております。これもひとえに組合員をはじめ、電材メーカー様並びに商社の皆様方の多大なるご協力のおかげと深く感謝申し上げます。

依然として我々を取り巻く状況は、各国での争い事やウイルス等の問題及び円安により、経済の先行きが不透明な状況であり、物価高で景気は冷え込み、建設資材や原材料価格が高騰、品薄の影響により地域建設業にも深刻な影響が出ております。苦しい状況ではありますが、こんな時だからこそ景気浮揚を図り経済の活性化を目指し、不況をはねのける年にしようではありませんか。熊谷支部も共同購買事業の促進、そして支部活動が向上するよう明るく楽しい支部を目標に、組合員皆様のご期待に添えるよう精一杯努めてまいります。今こそ、皆様の日頃からの積み重ねが成果となって表れてくる、そう感じております。

結びに、本年が、組合員の皆様にとりまして希望に溢れる一年となりますことをご祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

支部長新年のご挨拶

秩父支部



支部長
加藤　宗一

新年明けましておめでとうございます。昨年中は秩父支部の事業運営に御指導を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年はコロナも少し遠のき明るい兆しがはっきりと見えて、組合事業も徐々に動き出しております。青年部会主催の森林ボランティアは、秩父地域の横瀬町で５年ぶりに開催され、大勢の青年部会員の参加のもとで盛大に行われました。秩父支部も協力させていただいておりますが、参加者の皆様には改めて大変お疲れ様でした。

さて、令和６年の理事長方針「次なるステージへ新たな挑戦～未来に備えた組織づくり・人づくり～」は、まさに各支部が直面している最大の課題であります。秩父支部においても組合員の高齢化、後継者不足による退会者に歯止めがきかず、真剣に皆様で考えなければいけない問題であります。

秩父支部の事業として、竣工調査、異動業務は順調に推移しており、昨年は秩父市の防犯灯ＬＥＤ化事業を組合員主導で行い、秩父夜祭の臨時工事も無事故で終了いたしました。これらは組合員にとっても非常に重要な事業であり、その他の事業も合わせてより活性化させて新たな組合員獲得に繋げていきたいと考えております。

結びに、埼電工組並びに各支部の皆様の御多幸をお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

小川支部



支部長
岡野　友幸

新年あけましておめでとうございます。組合員の皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。旧年中は小川支部に対しまして、格別のご理解ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

コロナ感染症の爪痕が大きく残る中、地球の温暖化、世界各国での紛争等、危機的状況が続き、すべての業界において予断を許さない一年になることは簡単に想像できますが、荒波に流されるのを待ってるわけにもいきません。

支部運営のことを何も知らず支部長を拝命し２年目になりましたが、予想通り迷惑のかけ通しの状況が続いている状態です。そんな中、支部役員を中心とした組合員、事務局の皆様の絶大なるご指導、ご協力をいただきながら、綱渡り状態ではありますが、何とか支部運営に尽力していきたいと考えておりますので、どうかよろしくお願い申し上げます。

結びに、組合員の皆様にとって素晴らしい一年となりますよう心よりお祈り申し上げまして新年の挨拶とさせていただきます。

川越支部



支部長
吉野川裕之

新年あけましておめでとうございます。令和6年の新しい年を迎え、謹んで新春のお慶び申し上げます。

旧年中は、県や市などの行政機関の方々、建設業関係の方々、電気産業の方々には当組合ならびに川越支部の活動に格別のご配慮くださりありがとうございます。

新型コロナウィルス感染症がようやくおさまりつつある中でウクライナ危機、パレスチナ問題などの影響で円安、物価高、人材不足と経済の先行きが不透明な状況となっています。そんな状況下でも経済活動が以前のように戻りつつある今、組合活動を活性化させ組合員同士の連携を図っていき、各々の会社の発展と繁栄の一助になれればと考えています。

年々組合運営は厳しくなっていきますが、運営状況は他団体や他業種の組合も同じだと思います。しかし今後は上手くいっている団体があれば参考にして新たな事業や改革を行い支部活動を盛り上げていきたいと思います。

また、近年は組合員のなかでも世代交代が多くなっているようなので、新しい人材を巻き込み、減っていく組合員数を増強できれば活性化に繋がると考えています。

最後に組合員の皆様とご家族のご健康とご多幸を祈念いたしまして新年のご挨拶とさせていただきます。

飯能支部



支部長
後藤　　健

あけましておめでとうございます。
組合員の皆様におかれましては、お健やかにお過ごしのこととお慶び申し上げます。
昨年は行動制限も無くなり、人々の移動も増えて賑わいも戻ってきました。飯能支部としましても、新年会に総会、ボランティア活動と、組合員が集う事業も増えてきました。
その一方で、ウクライナ紛争やガザ地区の紛争など和平には遠い状況が続いています。私共の事業を鑑みますとエネルギーや資材の高騰、人手不足、資材不足と商売を脅かす状況は年々増加を続けています。今後は飯能支部としても業界の動向や人材の確保等を組合本部及び上部団体から各種情報を取集して組合員の皆様にお伝えします。引き続き、若手組合員がこの業界の仕事に自信と誇りを持てるように、支部長として研修や情報発信を行って、電気工事業界の発展を推し進めていく所存ですのでよろしくお願い申し上げます。
本年も皆様にとりまして幸多き年となりますようご祈念申し上げます。

所沢支部



支部長
西澤　長次

新年明けましておめでとうございます。組合員の皆様におかれましては、健やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。旧年中は、県工組並びに支部組合員の皆様には支部の組合事業につきご支援ご協力賜りまして厚く御礼申し上げます。
支部運営を担っていただいた役員の皆様、支部活動、各種ボランテイア活動に参加いただいた組合員の皆様には心より感謝申し上げます。
私も支部長を務めて10年が経ちます。電気工業界は現場従事者の高齢化とともに後継者・人材不足及びコストの上昇など厳しい状況です。所沢支部も組合員の減少もあり、組合員の加入は緊急な課題ではあります。
組合の皆様には、組合の諸事情を理解してもらい、業界の情報交換をしながら、組合員加入のメリットを実感してもらえるような運営に務めたいと考えております。
さて、昨年度の活動では、10月11日に開催された全関技術競技大会に、埼玉県の代表として所沢支部が出場しました。惜しくも入賞は逃したものの、技能レベルの向上及び青年部会の親睦を深める良い機会となりました。今後の青年部会の活動を支援しながら、後継者の育成に力を入れていきたいと考えております。
結びに、埼玉県電気工事工業組合の発展と組合員の皆様のご健康とご多幸を祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

志木支部



支部長
川井喜一郎

新年明けましておめでとうございます。
皆様におかれましては、令和６年の新春をご家族お揃いでお健やかにお迎えのことと心からお喜び申し上げます。
旧年中は県工組並びに支部の運営に対しましてご支援ご協力を賜り厚く御礼を申し上げます。
さて今年はどんな年になるのでしょうか。
年々悪化する自然災害、いつまでも続く戦争、そして上限の見えない物価高、言い出したら切りのない不平不満ばかりです。そんな世の中だからこそ、組合員が一致団結してみんなで苦境を乗り越えていきましょう。ピンチをチャンスと考え、そのチャンスを逃さないことこそが大事だと思います。
最後に、全ての組合員の皆様にとって素晴らしい１年になりますよう心よりお祈りし申し上げまして、新年の挨拶とさせていただきます。

支部長新年のご挨拶

越谷支部



支部長
村川　周一

新年明けましておめでとうございます。組合員の皆様におかれましては、御家族とともに健やかに新春を迎えられたことと心よりお喜び申し上げます。

さて、昨年の３月に越谷支部では「経営者会議」を行い、経営者の皆様より色々なご意見を頂戴しました。その結果、圧倒的に多かったご意見が「人手不足」でした。“募集しても人が集まらない”あるいは“今在籍している従業員も高齢化で先々が心配”というものでございましたが、これには抜本的な解決策が無いのが実情です。

喫緊の対応として、越谷支部内に支部組合員同士が支え合う「電設協力会」を発足させましたが、このほかにも根本的に解決できる「何か」が必要だと感じております。その「何か」とは何なのか、今年はその答えを求めてまいりたいと思います。

理事長や本部からの指導を仰ぎ、18支部の支部長と力を合わせて「組織」を活かし、安定的な仕事の確保と電気工事業の地位向上目指し、事業活動に取組んでまいります。

組合員皆様のご理解とご協力をお願い申し上げ、新年のご挨拶といたします。

一年間どうぞよろしくお願い申し上げます。

本庄支部



支部長
長沼　真吾

あけましておめでとうございます。組合員の皆様におかれましては、旧年中は、私ども支部の事業、運営にご協力を賜り誠に有難うございました。支部役員を代表し厚く御礼を申し上げます。

今年の７月から、私どもの郷土の偉人・渋沢栄一翁の肖像が描かれた一万円札が発行されます。日本近代資本主義の父とも称される彼の講演録「論語と算盤（そろばん）」の中で唱えられている「道徳経済合一説」は、現在でも引き継がれるビジネス・商売に対する思想であり、今でいう社会企業やSDGsなどに繋がる考えだと、私は思っています。

私たちの携わる電気工事業は、元々そういった要素を多分に含んでおりますし、また、震災・コロナ禍を経て「エッセンシャルワーク」であるという認識が社会的に広がりつつあり、まさに日本経済を支えるエッセンシャル（必要不可欠）な仕事なのだと考えます。

今後も、そんな電気工事業の発展、それを支える組合員様の会社の繁栄に寄与できるよう考え、努力してまいりますので、今後とも変わらぬご支援、ご指導、ご鞭撻の程、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

東松山支部



支部長
川野　今朝治

新年明けましておめでとうございます。組合員の皆様におかれましては、新年を健やかにお迎えのことと心からお喜びを申し上げます。また旧年中は、県工組、東松山支部の運営に格別のご協力を賜り厚く御礼を申し上げます。

早いもので東松山支部長を拝命しまして５年（３期）目になりますが、この間皆様ご周知のように、ちょうど新型コロナウイルス感染拡大とリンクした時期に当たり、支部の運営でも皆様のご期待に添えますような取り組みは殆ど出来ませんでした。

少人数である東松山支部といたしましては、支部運営費を組合員の皆様の会費のみに依存するには無理があり、その為に積極的な共同購買事業参画による支部運営資金の補填が可能となるよう、組合員の皆様は、再三に渡りお願いしてきましたが、幸いにも賛同してくださる方が多く深く御礼申し上げます。引き続きのご理解ご支援をよろしくお願いいたします。

また、一方で支部独自の事業として、社団法人による収益確保を計画して早３年になりますが、こちらの方は初年度以降殆ど動きが取れずに休眠状態となっています。今後は若い人たちの力もお借りしながら、何とか支部運営をサイドからでも応援できるような形に持っていきたいと考えておりますので、本年もご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

春日部支部



支部長
伊藤　正一

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては健やかに令和６年の新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。また、日頃より組合運営にご理解・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

今年度も支部長方針として「組合員のための組合活動」を掲げ、役立つ事業、興味を引く事業、楽しい事業を提案して活動してまいりたいと考えております。未だ感染拡大するコロナ・インフルエンザ等にて支部活動には苦慮するところではありますが、まずは手洗いうがいを徹底し役員一同頑張ってまいりますので、積極的なご参加をお願い申し上げます。

我々電気工事業界では後継者不足による廃業、資材の高騰や品不足など様々な懸念材料が多い中、相互に情報を共有しながら協力して乗り越えていきたいと願っております。春日部支部組合員は49社に減少し、賦課金収入だけでは支部運営が大変厳しく、共同購買・住電工・ホームサポートなどの事務手数料が大きな支えとなっている状況です。趣旨をご理解いただき、更なるご支援・ご協力のもと活動してまいります。

最後に、組合員の皆様のご健康とご多幸をご祈念申し上げまして、新年のご挨拶といたします。

上尾支部



支部長
安井　秀樹

新年明けましておめでとうございます。

組合員の皆様におかれましては、健やかな新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。旧年中は上尾支部の運営に対し、格別のご理解ご協力賜り厚く御礼申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症が「５類」に引き下げられたことから、生活や経済活動がコロナ以前に戻りつつある1年となりました。

上尾支部におきましても、４年ぶりに労働災害防止安全大会を開催するなど、徐々に支部の活動を実施できるようになりました。

本年は、支部活動をより活発に行い、組合員の皆様のためになる事業活動、支部運営を行ってまいりたいと思いますので、引き続き組合活動にご支援、ご協力をお願い申し上げます。

結びに、埼玉県電気工事工業組合の皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

草加支部



支部長
髙橋　　博

明けましておめでとうございます。組合員の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えの事と心よりお慶び申し上げます。旧年中は県工組並びに支部組合員の皆様には、組合の運営並びに組合事業に対してご支援、ご協力いただきましたことを厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルスが多大な影響を与えた年が過ぎたとはいえ、まだ残っているのが現実です。しかし、昨年はそれに打ち勝とうとした1年でした。支部長として初年度がこのような状態の年でのスタートとなり、自分自身も合め頑張れと念じておりました。

これからは、諸先輩役員の方々が作った組合員のためになる事業を掘り起こし更に発展させつつ、今年は新しい事業を組合員の方達と共に行っていきたいと思います。

組合事業は組合員の皆様の協力なしでは成し遂げられません。新年を再チャレンジの年として捉え、更に邁進するつもりです。組合員の皆様にとって、強力な繋がりを持ってステップアップとなる事業を行ってまいります。

結びに、埼玉県電気工事工業組合組合員の皆様とご家族のご健勝をお祈り申し上げます。

「第68回澁澤賞」浅野浩二常務理事が受賞

電気保安の確保と進展に貢献

（一社）日本電気協会の澁澤元治博士文化功労賞受賞記念事業委員会は、11月16日（木）に東京都千代田区の東京商工会議所渋沢ホールで「第68回澁澤賞贈呈式」を開催し、当工組から浅野浩二常務理事（浦和支部支部長　アサノ電設㈱代表取締役）が栄えある受賞の栄誉に輝いた。

浅野氏は、当組合の指導教育委員会で平成21年から長年技術者の育成に尽力しており、第一種約370名、第二種約650名の電気工事士を育て、組合員の資格取得と技術向上に貢献した。

澁澤賞は、電気保安行政の礎を築かれた澁澤元治博士（東京帝国大学工学部長、名古屋帝国大学初代総長などを歴任）の功績を記念し、昭和31年から澁澤賞の表彰が行われており、電気の保安、有効なシステム、機器の発明工夫、人材育成など長年にわたり電気保安の確保に貢献をされた個人、開発グループ等に対して表彰される。



表彰状の授与



表彰状を手にする浅野氏（中央）

令和５年度「電気安全表彰」当工組から７名が受賞

経済産業省関東東北産業保安監督部及び電気安全関東委員会は、11月14日（火）に、さいたま新都心合同庁舎第１号館講堂で令和５年度「関東東北産業保安監督部長表彰」及び「電気安全関東委員会委員長表彰」の合同表彰式を開催した。

この表彰は、電気保安において永年にわたり保安の確保に努め、その功績が極めて顕著である事業所、個人及び団体等に対して表彰するもので、当工組から７名が受賞の栄誉に輝いた。



賞状を手にする受賞者
左から川井氏、安部氏、荻原氏、比嘉氏、柴崎氏、間仁田氏

当工組の受賞者は次のとおり。

【関東東北産業保安監督部長表彰】

〈個人の部　電気工事士〉

大宮支部　荻原　　要氏　（㈱荻原電気）

【電気安全関東委員会委員長表彰】

〈電気安全功労者・電気工事士〉

大宮支部　比嘉　康晃氏　（ヒガエレック㈱）
熊谷支部　安部　末明氏　（㈱カイゴテック）
川越支部　柴崎　弓弦氏　（フジヤ電気工事㈱）
志木支部　川井喜一郎氏　（㈲川井電気商会）

〈電気安全功労者・現場第一線従事者〉

大宮支部　長谷川達男氏　（㈱長谷川電気）
川越支部　間仁田　浩氏　（飯島電器工事㈱）



表彰状を授与される長谷川氏

「建設マスター」に赤池氏、「建設ジュニアマスター」に奥山氏が受賞

令和５年度「優秀施工者国土交通大臣顕彰（建設マスター）」及び「青年優秀施工者不動産・建設産業局長顕彰（建設ジュニアマスター）」において、当工組の赤池忠徳氏（志木支部、㈲赤池電気　代表取締役）が「優秀施工者国土交通大臣顕彰」を、奥山飛鳥氏（大宮支部　㈱エイデン　取締役専務）が「青年優秀施工者不動産・建設産業局長顕彰」を受賞し、11月21日（火）に文京シビックホールで行われた顕彰式典において、両氏に顕彰状が授与された。

「優秀施工者国土交通大臣顕彰」は、国土交通省が建設産業の第一線で「ものづくり」に携わる方々に誇りと意欲を持っていただくとともに、その社会的評価の向上を図ることを目的として、特に優秀な技能・技術を持ち、後進の指導・育成等に多大な貢献をされている建設技能者の方々を対象として、平成４年度から「優秀施工者国土交通大臣顕彰」を実施している。

また、「青年優秀施工者不動産・建設産業局長顕彰」は、平成27年度から、建設マスターに達するまでの技能の向上のインセンティブを与えることを目的として、優秀な技能・技術を持ち、今後更なる活躍が期待される青年技能者の方々を対象として「青年優秀施工者不動産・建設産業局長顕彰」を実施している。

２氏とも建設事業の第一線にあって業務に精励し、常に技術と技能の向上に務めていることが認められこの度の受賞となった。



建設マスターを受賞した赤池氏



建設ジュニアマスターを受賞した奥山氏

第29回全関技術競技大会に所沢支部が出場

10月11日（水）に、公益社団法人全関東電気工事協会（嶋野貞雄会長）が主催し、東京都日野市の東京電力パワーグリッド㈱総合研修センターで開催された第29回全関技術競技大会に東京、埼玉、千葉、神奈川、茨城、栃木、群馬、山梨、静岡の１都８県の電気工事工業組合から９チームが参加し、埼玉県チームとして所沢支部（西澤長次支部長）で選抜した平沼司氏（㈲渡貫デンキ店）、新井寛諭氏（新富電設㈲）、木下貴博氏（木下電機㈱）の３名が出場した。

選手は大会に向け何度も練習を重ね、大会本番では息の合った作業を見せ健闘したが惜しくも入賞を逃した。

この競技大会は、電気工事の的確な施工と安全を重視した基本作業の定着及び公衆安全の確保を図るとともに、非常災害時には、迅速かつ適切な電気の復旧作業が求められるため、日頃の技術・技能の研鑽が重要であり、復旧工法の工夫や改善、安全意識を向上させ、改善成果の確認並びに好事例を公表し、より高いレベルの定着化を図り、緊急時対応にそなえることを目的として行われている。

＜結果一覧＞

第１位　経済産業省関東東北産業保安監督部長賞　千葉県チーム
第２位　東京電力パワーグリッド株式会社社長賞　群馬県チーム
第３位　一般財団法人関東電気保安協会理事長賞　東京都チーム
第４位　全日本電気工事業工業組合連合会会長賞　茨城県チーム
第５位　公益社団法人全関東電気工事協会会長賞　栃木県チーム


競技の様子

令和５年度調査員合同研修会を実施

当工組の事業委員会（川井喜一郎委員長）は一般用電気工作物の調査業務に携わる調査員に対し、調査業務品質の更なる向上を目的に、調査員合同研修会を第１回目は10月25日（水）に29名、第２回目は10月28日（土）に33名、計62名の調査員に対し実施した。

研修会は当工組の大元浩司理事が講師となり、電気保安４法、個人情報保護法等の関係法令、調査業務の基礎知識、心理学・大脳生理学の観点から見たお客様対応、事故実例など多岐にわたり、豊富な知識と経験を基に具体的事例をふんだんに盛り込んだ研修会を実施した。

また、講師が一方的に話す研修ではなく、研修参加者にも意見を求めて発言をさせ、参加者同士の意見交換を図るなど、調査員全員が「不具合事項を発生させない」との決意を新たにすることができ、非常に有意義な研修会となった。



研修会の様子

全日電工連第35回電気工事業全国大会に参加

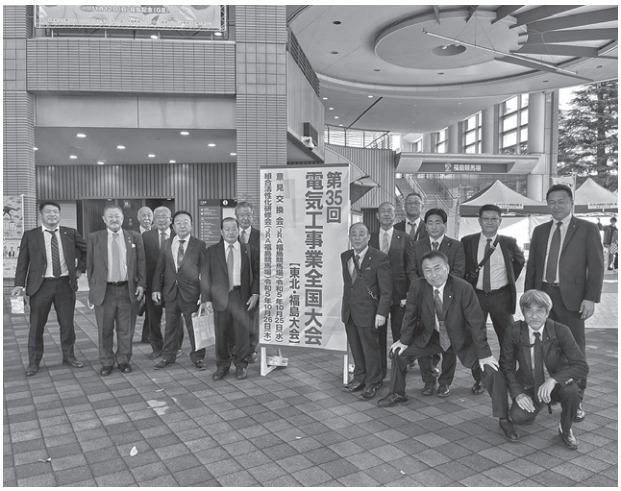
組合活性化研修会で「Ｗｅｂ申込システムの代行申請」を事業発表

令和５年10月26日（木）に、福島県福島市の福島市音楽堂および福島競馬場で開催された全日本電気工事業工業組合連合会（米沢寛会長）主催の「第35回電気工事業全国大会」に親会役員及び青年部会役員が参加した。

「第６回優良事業工組表彰制度」では、当工組の「Ｗｅｂ申込システムの代行申請」が組合活性化研修会の発表事業に選出され、事務局の西川潤係長が事業の発表を行った。

この優良事業工組表彰は、全日電工連の連帯意識の高い組織を基盤に、変化に素早く対応し、地域に貢献する組織の確立を目指し、各地の優良事業の水平展開を図ることを目的として平成25年に創設されたもので、当工組は次の７事業が入賞・選出している。

第１回　銅　　賞「埼玉県及び埼玉県内全市町村との防犯・防災協定」
第２回　銅　　賞「環境保全のための森林ボランティア活動」
　　優 良 賞「埼玉県下一斉『防犯灯』『道路照明灯』等の外灯無料点検の実施」
第３回　特 別 賞「共同購買事業」、「工業高校生のものづくりコンテストの全面支援」
第４回　金　　賞「工業高校生電気工事士資格取得支援事業」
第５回　銀　　賞「埼玉県との太陽光発電サポート事業に関する協定の締結」
第６回　事業発表「Ｗｅｂ申込システムの代行申請」



参加した親会役員



発表を行う西川係長

第14回森林ボランティア活動

５年ぶりに開催　森林の育成に貢献

当工組は11月２日（木）の午前９時から、埼玉県秩父郡横瀬町大字芦ヶ久保地内の公益社団法人埼玉県農林公社の営林地において、青年部会（小島昇会長）を中心に63名が森林ボランティア活動に参加し、桧の枝打ち作業を行い森林の育成に貢献した。

この森林ボランティア活動は平成18年から毎年実施していたが、令和元年の東日本台風や新型コロナウイルスの影響により中止が続き、平成30年度以来５年ぶりの開催となった。

入山式では、青年部会の石川和希副会長の司会進行のもと、主催者の沼尻芳治理事長の代理として加藤宗一副理事長が理事長のメッセージを代読した後、青年部会の小島会長が挨拶を述べ、続いて、来賓の横瀬町の富田能成町長、（公社）埼玉県農林公社の鈴木英雄森林局長、東京電力パワーグリッド㈱熊谷支社の大木好則秩父事務所長が挨拶を述べた。

引き続き、（公社）埼玉県農林公社の５名の指導員の紹介があり、指導員から、枝打ち作業を行う上での注意事項の説明を受けた後、参加者は５班に分かれ、営林地でノコギリを使って作業を行った。

当日は天候に恵まれ、参加者は汗を拭いながら、高所の桧の枝打ちのために日頃の電気工事の延長のように安全ベルトを装着して一本ハシゴに上がり、５年ぶりの作業ということもあり当初は楽しそうに会話も弾んでいたが、時間が経つにつれ枝打ちの虜となり黙々と作業を行い、計画地域の作業を予定時間内に終了した。

作業終了後は場所を移動して、秩父湯元武甲温泉で昼食会を実施し、５年ぶりの開催となったことから「森林ボランティア活動のあゆみ」の冊子と動画の案内が参加者全員に配布され、この活動の更なる継続を誓った。



一本ハシゴに上がり枝打ちする様子



参加者の集合写真

新規加入組合員紹介

①所属支部
②代表者氏名
③生年月日
④住　　所
⑤電話番号
⑥FAX 番号
⑦主な工事内容
⑧企業方針
⑨趣　　味
⑩加 入 日
⑪加入紹介者
⑫組合に入って一言

ウチダ電気



①秩父支部
②内田　敬大
③平成４年８月８日
④〒368-0202　秩父郡小鹿野町両神小森307-2
⑤080-5697-1488
⑥なし
⑦LED工事・公共工事・施設電気工事
⑧電気の事でお困りの方の力になる
⑨ギター・ランニング
⑩令和５年（2023年）12月１日
⑪秩父支部　㈲アルタス電気　加藤　宗一 様
⑫秩父支部を若い力で盛り上げていきたいと思いますので、よろしくお願いします。

支部活動報告

志木支部
令和５年度朝霞市総合防災訓練・防災フェアに参加

9/30（土）

「災害時等における電気設備の復旧に関する協定」を締結する朝霞市の参加依頼を受け、朝霞市・陸上自衛隊・消防・警察等が参加する朝霞市総合防災訓練・防災フェアに参加しました。

当日は、住宅電気工事センターの周知の為に来場者にパンフレット等を配布するとともに「感震機能付き分電盤」のデモンストレーションを実施しました。「感震機能付き」という言葉がかなり浸透して来ているようで、多くの方が足を止めて分電盤のデモンストレーションを興味深く見てくださいました。

この訓練は５年毎の開催ですが、今後も出来る限りの協力をし、地域の防災と住宅電気工事センターの啓発等に努力していきたいと思います。



感震機能付き分電盤のデモンストレーション


参加した組合員



挨拶をする伊藤支部長

春日部支部
令和５年度　労働災害防止安全大会

10/6（金）

「労働災害防止安全大会」及び「全体会議」を開催しました。

安全講話ではＭＳ＆ＡＤインターリスク総研㈱のコンサルタントから「働き方改革及びハラスメント対策」について講話いただきました。

全体会議では、東京電力ＰＧ㈱春日部支社長の挨拶の後、配電保守グループマネージャーによる講話「『伝える』と『伝わる』」や「インボイス制度および電子帳簿法」についてお話しいただきました。全体会議は事業主だけでなく、経理担当者や従業員も対象とし34名が参加しました。

その後、賛助会員様にも参加いただき、各社の商品の実演やアンケートなども実施しました。

最後に「春日部支部安全３か条スローガン」を藤村青年部会会長の発声で参加者全員で唱和し、労働災害防止を誓い合いました。

行田支部
「第20回こうのす花火大会」清掃作業に参加

10/8（日）

10月７日（土）に鴻巣市糠田運動場および荒川河川敷で「第20回こうのす花火大会」が開催され、翌朝の清掃作業に各団体等がボランティアで集まり、行田支部からも鴻巣地区の組合員７名が参加しました。

花火大会では約２万発の花火が打上げられ、大勢の方が５年ぶりの４尺玉花火の打上げに盛り上がりました。

当日は、会場となった糠田グランド土手周辺を１時間かけて清掃を行い、花火の破片や燃えカス、空き缶等を収集しました。

今後も鴻巣地区では、他団体と連携し地域の活動に協力してまいります。



参加した組合員


児童に声をかける組合員

越谷支部
「減らそう犯罪の日」一斉パトロール

10/11（水）

埼玉県が定める「減らそう犯罪の日」の活動として、越谷市立越ケ谷小学校周辺で下校時の児童見守りパトロールを組合員９名で実施しました。

当日は、午後３時から越谷市から貸与された防犯パトロールのベストを着用し、下校する子供たちに「気をつけて帰って下さい。」と声を掛けると、子供たちからは「はい、さようなら。」と元気な返事が返ってきて明るい気持ちになりました。

終了後、野口隆弘地域対策会議長は「パトロールをする事で、地域の犯罪の減少に少しでも協力が出来るよう、継続的に子供達の見守り活動を続けて行きます。」と地域貢献に対する思いを語りました。

春日部支部
宮代町・杉戸町地域防災訓練に参加

10/15（日）　11/18（土）

春日部地区住宅電気工事センターは、10月15日（日）に宮代町地域防災訓練、及び11月18日（土）に杉戸町西小学校地区合同防災訓練に参加しました。

感震ブレーカーのデモ機を使った動作の実演説明、チラシや販促品の配布、なんでも相談窓口を設置し電気の相談等を実施しました。

昨今、テレビ等のメディアでも地震による通電火災について注意喚起していることもあり、多くの方が関心を持って話を聞かれていました。同時に住宅電気工事センターのＰＲ活動なども行い、多くの方にセンターを知っていただく機会となりました。



集合写真


感震ブレーカーについてデモ機を使って説明する宮田副支部長（中央）


清掃作業の様子



参加した組合員

行田支部
羽生地区道路清掃活動

10/16（月）

羽生地区の組合員14名で、加須羽生線周辺道路の清掃活動を実施しました。

当日は、午前９時から清掃活動を開始。空き缶、煙草の吸殻等を回収し、草刈り作業も実施しました。歩道を覆うほど草が生い茂っておりましたが、晴天に恵まれ１時間ほどで無事に終了しました。

見通しの良い通勤通学路を維持し、交通事故の起こしにくい街づくりとして、今後も、羽生地区組合員は、地域の美化及び交通安全啓発活動を継続してまいります。

浦和・大宮支部
浦和・大宮支部合同労働災害防止安全大会

10/17（火）

浦和支部と大宮支部は「令和５年度労働災害防止安全大会」を埼玉電気会館で合同開催しました。

浦和支部浅野支部長の開会の言葉でスタートし、大宮支部佐藤支部長の主催者代表挨拶の後、安全標語の表彰では、㈱エイデン・小山瑞貴氏の「焦らず無理せず確実に　抜け道なしで　ゼロ災害」が最優秀賞に選ばれ、優秀賞２作品の方を含め３名に記念品が贈られました。

安全講話では、東京電力㈱ＰＧ埼玉総支社技術サービスグループマネージャーから「安全の目指すべき姿・災害発生状況・安全活動の重要性」について、さいたま労働基準監督署から「電気通信工事業の労働災害防止」について講話をいただきました。

安全の取り組み事例を浦和支部引込線工事請負店の㈲山田電業・山田勇気氏、大宮住宅電気工事センターの㈱エイデン・奥山飛鳥氏が発表し、安全への注意を促しました。

最後に大宮支部の鈴木光明技術委員長の掛け声により、安全の誓いと今年の安全スローガンを参加者全員で唱和し、改めて労働災害の絶滅に邁進することを誓い大会は終了しました。


安全大会の様子



安全宣言を誓う鈴木技術委員長

川口支部
川口市防災訓練に参加

10/22(日)

汗ばむほどの秋晴れの中、川口市総合防災訓練が鳩ヶ谷地区の15カ所で開催されました。川口市の防災訓練は、毎年地区ごとに行われ、鳩ヶ谷地区では10年振りの開催でした。

川口支部は、東京電力ＰＧ㈱川口支社、川口市電気設備協同組合と合同で、メイン会場である鳩ヶ谷中学校でライフライン復旧訓練を行いました。

今年は関東大震災から100年目を迎えます。川口市とは「災害時等における電気設備の復旧に関する協定」を締結していますので、突然訪れる災害にも慌てず復旧作業に対応できるよう、日頃から訓練をしっかり行っていきます。



ライフライン復旧訓練の様子



参加した組合員



お祭り参加者

草加支部
４年ぶり開催の「やしお市民まつり」に参加

10/22(日)

八潮市で「やしお市民まつり」が４年ぶりに開催され、草加支部も出店しました。当日の天気は快晴で気候も良く、多くの人がお祭りを楽しんでいました。

草加支部のブースでは、子供達に人気のキャラクターヨーヨー釣りや強力吸引蚊取りファン、ハンディファン等を販売しました。

また、漏電遮断器に関するアンケートを実施し、多くの方に回答いただきました。他にも電気の事に関する質問もあり、組合員の皆さんが丁寧にお答えしていました。住電工センターのチラシとティッシュペーパーの配布も行い、埼電工組草加支部を市民の皆さんへ広く知ってもらう良い機会となりました。

越谷支部
こしがや産業フェスタ2023に参加

10/28(土) 10/29(日)

越谷市立総合体育館で開催された「こしがや産業フェスタ2023」に、村川支部長、赤川副支部長、尾ケ井・栁田・野口・小川・佐藤各役員及び青年部会員９名で参加しました。

青年部会員が中心となり延長ケーブルタップの製作体験を行い、参加してくれた子供たちは、コンセントプラグとケーブルタップの配線接続やネジ締めなど延長コード作りを楽しそうに体験し、自分で作ったコンセントの点灯確認では、電気が点いた瞬間笑顔で喜んでいました。

電気ドクターの相談窓口コーナーでは、感震ブレーカー・漏電遮断器等の取付を推進し「電気でお困り事があれば住宅電気工事センターへお電話下さい」とＰＲを行いました。

村川支部長は「組合の名前を地域の方に知っていただき、地域社会に貢献できれば嬉しく思います」と述べ、２日間のイベントを終了しました。



子供たちに丁寧に教える青年部会員



イベントに参加した組合員



ボランティアの参加者

川越支部
令和５年度秋ごみゼロ運動を実施

10/29(日)

川越支部は、今年度２回目のボランティア活動「ごみゼロ運動（秋）」を実施しました。

当日は川越駅西口ウエスタ川越に総勢12名が集合し、ウエスタ川越周辺の清掃活動を行いました。

活動終了後、吉野川支部長から「子供たちもボランティア活動にご参加いただき有難うございます。これからも地域に貢献できる活動を継続してまいります。ご協力宜しくお願いします。」と述べられました。

支部活動を随時HPに掲載しています。是非ご覧ください‼
https://setsubi-it.com/kumiai/saidenko-kawagoe/

草加支部
草加商工会議所まつりに参加

11/3(金)

草加商工会議所がまつばら綾瀬川公園で開催した草加商工会議所まつりに参加しました。

天気は朝から快晴でお祭り日和の中、草加支部から９名の組合員が参加しました。

毎年の事ではありますが、やはり人気は子供達の大好きなキャラクターヨーヨー釣りです。その他にはハンディファン、ＵＳＢ充電ライト等を販売しました。

また、住宅電気工事センターのチラシやティッシュを配布しながら住電工の案内を行うとともに、電気の安全使用のＰＲに努めました。

髙橋支部長からおまつり参加への労いの言葉があり、最後に田島副支部長の１本締めで終了しました。


ヨーヨー釣りの準備をする組合員



参加した組合員


東京電力ＰＧ㈱と協力した訓練


川越支部のブース



参加した組合員

川越支部
川越市総合防災訓練に参加

11/5(日)

埼玉川越総合地方卸売市場で開催された川越市総合防災訓練に参加しました。

この訓練は、川越市内で震度６弱の地震が発生したことを想定し、災害時の応急対策・復旧等を網羅する総合的な訓練として、消防・警察・陸上自衛隊などの防災関係機関と、自治会、自主防災組織及び協力企業団体が一体で実施することにより、各関係機関が「自助・共助・公助」の密接な協力体制の確立を構築するとともに、地域住民及び団体の防災意識を高揚させることで、着実な防災対策の推進を図ることを目的に行われました。

川越支部は、応急復旧訓練として電気、ガス、水道、電話の復旧訓練に参加し、また、啓発・体験ブースでは感震ブレーカーやワイヤレス火災報知器などの防災機器の実演や説明などを行いました。

今後も、関係機関と連携して防災・復旧に貢献できるよう、地域活動に協力してまいります。

大宮支部
違反広告撤去ボランティア

11/7(火)

さいたま市岩槻区加倉地区において、さいたま市違反広告物ボランティア撤去登録有資格者によるボランティア活動を実施しました。今回は季節外れの夏日での作業となりました。

佐藤隆行支部長から、撤去出来ない広告物の種類、作業時の安全面・交通面の注意事項等の説明の後に作業を開始。

撤去対象となる貼り紙や立看板等はありませんでしたが、道路脇に空き缶やペットボトルなどの投棄ゴミが多数あったため、同時に清掃活動も行いました。

大宮支部では、今後も組合員の皆様のご協力のもとボランティア活動を通じて地域の環境美化に貢献してまいります。



参加組合員

川口支部
労働災害防止安全大会

11/7(火)

新型コロナウィルス感染症の拡大により中止となっていた「労働災害防止安全大会及び全体会議」を４年振りに開催し、組合員33名が出席しました。

労働基準監督署、川口警察署、東京電力ＰＧ㈱川口支社、埼玉県電気工事工業組合本部から安全講話をしていただき、それぞれがとても有意義な内容でした。

今年度の安全標語の入選作品の表彰を行い、その後、安全の誓いを参加者全員で唱和し、労働災害防止を誓い合いました。


挨拶する藤田支部長


安全講話を拝聴する組合員

上尾支部
労働災害防止安全大会を開催

11/8（水）

上尾市文化センターで、第16回労働災害防止安全大会と健康経営推進会を開催しました。

始めに、安井支部長から「安全意識と災害発生防止に注力することはもとより、健康管理は生産性の向上や人手不足問題の解消にも繋がり会社の基盤を強化する上でも重要です」と挨拶がありました。続いて、住友生命保険相互会社のスタッフによる健康チェックイベントを開催し、血管年齢測定やベジチェックを用いて健康増進への取り組みを行いました。

安全大会では「潜入！低圧電気の事故現場」のＤＶＤの視聴と、安井支部長から「電気事故・死亡災害・ヒヤリハット」の具体的な事故事例の紹介があり、少しのミスや確認不足、技術力不足により、第三者に及ぼす損害や、それに伴う高額な損害賠償が発生することの危険性について注意喚起を行い、参加した組合員は安全意識と災害防止対策の知識の向上が図られました。



挨拶する
安井支部長



健康チェック
を受ける組合員



労働基準監督署の講話



参加者全員で「安全宣言」唱和

県北６支部（行田・熊谷・秩父・小川・本庄・東松山支部）
第16回県北６支部合同安全大会

11/9（木）

深谷市花園文化会館アドニスで「県北６支部合同安全大会」を行田・熊谷・秩父・小川・本庄・東松山支部で昨年に続き開催しました。

この合同安全大会は、今年で16回目を迎え、寄居警察署長、熊谷労働基準監督署長、東京電力ＰＧ㈱熊谷支社長のほか熊谷支社から３名と埼電工組の沼尻芳治理事長らを来賓に迎え、また、各支部から組合員約100名が参加しました。

安全講話では、熊谷労働基準監督署第一方面主任監督官から電気事故例や2024年４月から施行される「時間外労働の上限規制について」の資料を基に説明していただき、組合員の質問にも懇切丁寧な回答をしてくださいました。事故を起こさないのが一番ですが、事故が起きるのは仕方ないことで事実を隠さず報告し、人命救助が第一優先であるとお話しされていました。

続いて、川野東松山支部長の発声で、参加者全員で引込線請負工事作業員十訓を唱和しました。

最後に、岡野小川支部長による安全宣言では「人命の尊さ、大切さを充分に認識して事故や労働災害を発生させないために、経営者と現場作業員が一丸となった労働災害・電気事故・交通事故の撲滅」を参加者全員で誓い、安全大会は終了しました。









参加した組合員と清掃作業の様子

熊谷支部
道路照明灯清掃ボランティア

11/11（土）

熊谷支部では今年度、熊谷市の「スクマム！クマガヤロードサポート団体」に登録し、熊谷さくら運動公園周辺の道路照明灯の清掃ボランティア活動を実施しました。

当日は、午前９時に組合員12名が熊谷さくら運動公園駐車場に集合し、３班に分かれ高所作業車を使用しての清掃・点検を行いました。開始前のミーティングでは熊谷市建設部維持課の方もお越しくださり、強風への注意とお礼の言葉をいただきました。

朝から風が強く心配しましたが、事故や怪我もなく無事に終了することができました。今後も市民の安全、安心な暮らしのお役に立てるよう活動してまいります。

行田支部
鴻巣駅前シンボル塔へのイルミネーション設置

11/16（木）

鴻巣地区のボランティア活動の一環として、鴻巣駅東口前にあるコウノトリシンボル塔へのクリスマスイルミネーションの取付を実施しました。この活動は今年で16年目になります。

高所作業車３台、組合員13名で作業にあたり、今年度も事故がなく、無事に作業を完了しました。

今後も鴻巣地区組合員一同、地域貢献活動への取り組みを継続していきたいと思います。


高所作業車での作業の様子


花壇へイルミネーション取付作業の様子



作業に参加した鴻巣地区組合員


労働災害絶滅の安全宣言を誓う後藤支部長

飯能支部
労働災害防止安全大会

11/16（木）

労働災害防止安全大会を東京電力パワーグリッド㈱川越支社飯能事務所で開催しました。

川越支社飯能事務所長から、Ｗｅｂ申込システムの説明のほか、作業中のトラブル（短絡・転倒・躓きなど）の事例紹介及びインボイス制度の説明を行っていただきました。

続いて、東芝保険サービス㈱と住友生命保険相互会社から、組合員向け保険制度の説明が行われました。

その後、参加した組合員24名全員で安全スローガンを唱和し、最後に後藤支部長が「労働災害絶滅」の安全宣言を宣言し、無事故・無災害を誓いました。

飯能支部
柿堂公園の清掃活動

11/16（木）

飯能支部は、飯能市から公園美化活動の認定を受け、年に数回、ボランティア活動として公園の清掃活動を行っています。この日も東飯能駅近くの柿堂公園の清掃を、組合員13名が参加して実施しました。

当日は午前９時から実施した労働災害防止安全大会終了後の午前11時から約１時間の清掃活動を行いました。

活動終了後、後藤支部長から参加された組合員に労いの言葉と「今後もボランティア活動に取り組み、地域に貢献していきましょう」と抱負を述べられました。



公園清掃に参加した組合員


清掃作業の様子



開会挨拶をする西澤支部長



労働災害絶滅の誓いを宣言する木下副支部長

所沢支部
労働災害防止安全大会を開催

11/17（金）

所沢市中央公民１・２号室で、組合員14名が参加し「労働災害防止安全大会」を開催しました。

西澤支部長の開会宣言後「踏み台・脚立の事故」について講演を行いました。続いて、保険会社の方から「保険請求のあった事故事例」について講話していただき、現場での不注意による「転倒事故」についてのＤＶＤを鑑賞しました。

最後に木下副支部長が、力強く「労働災害絶滅」の誓いを宣言し、参加者全員でスローガンである「今一度締める心と安全帯」「安全は基本動作の積み重ね」「確認しよう作業手順」を唱和し、安全大会は終了しました。

草加支部
三郷産業フェスタに出店

11/18（土）

草加支部は、埼電工組と住宅電気工事センターのＰＲ事業の一環として「三郷市商工祭り～産業フェスタ2023～」に出店しました。

当時は天気も良くお祭り日和となり、草加支部のブースでは、ハンディファンやUSB充電ライト、お子様向けにキャラクターヨーヨー等を販売しました。やはりキャラクターヨーヨー釣りが一番人気で、多くの子供達が釣りを楽しんでいました。

フェスタに参加した組合員は、住宅電気工事センターのチラシを配布し、センターの活動内容や組合のＰＲを行い、地域住民の方々と交流することができた１日となりました。



参加した組合員


延長コード作成体験



参加者

越谷支部
吉川市民まつりに参加

11/19（日）

市民交流センターおあしす等で開催された「第28回吉川市民まつり」に、村川支部長、尾ケ井未来開発会議長、小川青年部会長、青年部会員の５名で参加しました。

越谷支部は、まつりの第２会場となる永田公園にブースを出展し、青年部会員が中心となって実施した延長コード作成体験では、参加した子供達がドライバーを使ってネジ締めなど楽しみながら体験していました。

また、電気ドクターの相談窓口コーナーを設け、電気のお困りごとの相談を受けるなど支部の活動もＰＲもできた。当日は天候にも恵まれ心地よい気候のなかで行われ、午後３時にまつりは終了し、最後に村川支部長は「組合員とこのような活動を通じて埼電工組をＰＲしていきたい。」と語りました。

越谷支部
冬の交通事故防止運動出発式・街頭啓発活動

11/19（日）

越谷市観光協会駐車場で実施された「冬の交通事故防止運動出発式・街頭啓発活動」に参加しました。

一日警察署長に女優の豊嶋花さんが任命され、交通事故防止の呼びかけを行い、パトロールに向かうパトカーの出発の号令を行いました。続いて、越谷警察署長から「越谷市では10月末現在で死亡事故が10名と、既に昨年より６名上回っています。年末に向けて交通事故防止運動への意識を持つように、更なる取締りの強化と高齢者の死亡事故を減少するべく、自宅へ伺い啓発活動を実施しています。被害者・加害者にならないよう、交通事故を起こさないように注意しましょう。」と挨拶がありました。

その後、参加した組合員はレイクタウン駅前でパンフレット、ポケットティッシュを配りながら交通事故防止を呼び掛けました。


交通事故防止を呼び掛ける組合員



安全大会に参加した組合員

川越支部
令和５年度労働災害防止安全大会を開催

11/24（金）

この度、川越支部では「令和５年度労働災害防止安全大会」を北部地域ふれあいセンターで開催し、吉野川支部長をはじめ55名と多くの組合員が参加しました。

安全講和では東京電力ＰＧ㈱川越支社の地域配電建設グループから災害事例及び災害防止について講和していただきました。

安全大会の最後には、柴崎青年部会長の発声により「安全スローガン」を参加者全員で唱和し、吉野川支部長による安全宣言・労働災害防止を誓い大会は終了しました。

支部・組合員のひろば

行田支部青年部会
京都研修旅行



清水寺前の集合写真

行田支部青年部会は９月３日（日）４日（月）の日程で京都研修旅行を開催し、羽鳥支部長、大島支部長代行にご同行いただき、青年部会ＯＢと電材卸商社の方を含む７名が参加しました。

１日目は、東京駅を午前８時半に出発し、清水寺と銀閣寺を観光しました。２日目は、平等院を観光した後に黄桜カッパカントリーで昼食をとり、伏見稲荷大社を参拝して無事に全行程を終えることができました。両日とも天候に恵まれ、参加された方々からは、２日間の研修旅行でお互いの親睦を深めることが出来たと嬉しいお言葉をいただきました。

草加支部
第２回インボイス制度説明会



木村講師によるインボイスの説明

草加支部は10月２日（月）に定例会を開き、10月１日から施行された「インボイス制度」の説明会を開催しました。今回は、昨年開催したインボイス制度説明会に内容を追加したほか、今現在発生している疑問点や分からない事などを組合員から事前に聞き取りし、それに対する回答をしていただきました。

前回同様、本部の木村専務理事に講師をお願いし、振込手数料の領収書等の仕入控除についてや、収納代行サービスの際のインボイスは取引先とどちらに出すのかなど、資料を基に説明をしていただきました。

参加した事業所は、「まだ始まったばかりなので、今回の説明会の資料も参考にして対応していきたいと思います。」と感想をいただきました。

青年部会
埼玉ＵＢＡ会員大会に参加

埼玉県中小企業団体青年中央会（鈴木淳一会長）は10月４日（水）午後６時からさいたま市大宮区のダイニングダーツバーＢｅｅ大宮店において「埼玉ＵＢＡ会員大会」を開催し、青年部会から小島昇会長以下６名が参加しました。

当日は「埼玉ＵＢＡ交流ダーツ大会」を開催し、各参加者は終始和やかな雰囲気でダーツを楽しみ、表彰式では豪華景品が贈られました。



豪華景品を手にする参加者

青年部会
全日電工連認定福利厚生制度説明会を開催

青年部会は、10月７日（土）に新座市の東北コミュニティセンターで「全日電工連認定福利厚生制度説明会」を開催しました。

説明会では全日電工連組合保険エキスパートの資格を有する西川潤係長が認定損害保険制度（第三者損害賠償・組立保険・業務災害補償）及びグループ共済制度の令和６年度の主な制度改定ポイントを詳細に説明しました。

第三者損害賠償制度の加入資格の緩和やグループ共済制度の青年部加入拡大キャンペーンの内容、健康増進セミナーの実施について質問があり、西川係長から分かりやすく丁寧な回答があり、各種制度の理解を深めることができました。



西川係長の説明を真剣に聞き入る参加者

青年部会

令和５年度持ち回り役員会を開催



役員会の様子

青年部会は10月７日（土）に新座市の東北コミュニティセンターで令和５年度持ち回り役員会（志木支部）を開催しました。

役員会では、令和５年度の実施事業である森林ボランティア活動、電気工事業界理解促進研修会、コンプライアンス研修会などの実施計画や、令和６年11月に開催される創立40周年記念式典に向けての検討などを慎重に審議を行いました。

各種事業では多くの会員にご参加いただけるよう計画を進めてまいります。

役員会後は懇親会を行い、地元志木支部の川井喜一郎支部長にも来賓として参加いただきました。懇親会では今後の事業の成功を誓い合うと共に、役員同士の親睦を深めたことにより、更に活発な活動が展開されることと思います。

青年部会

関青連第12回会員大会に参加

関東電気工事青年部連合会（細井敬一会長）は、10月14日（土）に栃木県電気工事業工業組合青年部会（堀江貴浩会長）の主管で第12回会員大会を開催し、当工組の青年部会から小島昇会長以下13名が参加しました。

当日は「これからの未来を創るのは私達だ～語り合おう関青連～」をテーマとして、那須高原りんどう湖ファミリー牧場で各都県混合パターゴルフ＆ゴーカート大会を開催し、日常着慣れている作業着を着用して爽やかな汗を流しました。

その後、会場をRoyalHotel那須ロイヤルホールに移動し、記念式典と懇親会が催されました。様々な演出で会場は盛り上がり、当初の目的である次の未来を創る第一歩となる一体感の高まる会員大会となりました。



ゴーカート大会の様子

浦和・大宮支部

埼玉働き方改革推進支援センターによる支部説明会

10月17日（火）に、浦和支部と大宮支部は埼玉働き方改革推進支援センターにお越しいただき「働き方改革推進説明会」を埼玉電気会館において合同で開催しました。

講師に特定社会保険労務士の先生を迎え「残業時間の上限規制、各種助成金の申請・活用」についての話を中心に説明いただき、参加者は今後の取り組みの参考にと熱心に耳を傾けていました。

最後に講師から「埼玉働き方改革推進支援センターでは無料で相談に応じておりますので、気軽にお問い合わせください。」と挨拶があり終了となりました。



説明会の様子

青年部会

親睦ゴルフ大会を開催

青年部会は、11月１日（水）に熊谷市の熊谷ゴルフクラブにおいて、昨年に引き続き親睦ゴルフ大会を開催しました。

当日は雲一つない快晴に恵まれ、風もなく絶好のゴルフ日和となり、大会には小島会長以下10名が参加しスタートしました。

参加者は日頃から鍛えた腕前を存分に発揮し、軽やかにプレーしました。

プレー後に表彰式を行い、熊谷支部の泉昇吾さんが、昨年に引き続き見事優勝し２連覇となりました。

その後懇親会を行い、プレーを振り返りながら終始和やかな雰囲気で親睦を深め、有意義なゴルフ大会となりました。



親睦ゴルフ大会参加者（前列右から２人目小島会長）

草加支部
健康診断と予防接種を実施



予防接種を受ける組合員

11月７日（火）に八潮市商工会において令和５年度の草加支部健康診断を実施しました。

12事業所71名の参加者があり、指定された時間ごとに事業所が来場して受診しました。

身体測定の後は、血液検査や血圧測定、聴力検査、心電図、レントゲン等の一般検診の他に、希望者は胃の検査（バリウム）も行いました。

埼玉県でインフルエンザが流行しているので、インフルエンザの予防接種の希望者が多数いました。

今年は、健康診断が終了した後に、住友生命様の協力により血管年齢測定やベジチェック（野菜をどの位摂取しているか調べる器械）も行い、多数の組合員が測定をしていました。

病気は早めの発見程早く治ります。気付かないうちに進行するようなことが無いように、健康診断を受診してください。

草加支部では来年も健康診断を実施します。ぜひご参加ください。

春日部支部
日帰りバスツアーを開催



日帰りバスツアー参加者

春日部支部では11月12日（日）に親会・青年部会の共同開催で栃木県那須塩原市の那須フィッシュランドへの日帰りバスツアーを開催しました。

当日は多くの支部組合員とそのご家族にご参加いただき、釣りやバーベキューを楽しみました。

春日部支部では今後も親睦を深めるための様々な事業を実施してまいります。多くの方のご参加をお待ちしております。

大宮支部青年部会
金沢方面へ親睦旅行を開催

大宮支部青年部会では11月12日（日）・13日（月）の２日間、金沢方面への親睦旅行を参加者９名で開催しました。

旅行では若干の曇り空でしたが、東尋坊、兼六園などを観光し、親睦を深めました。

東尋坊はサスペンスドラマの終盤でよく使われる断崖絶壁の海岸で1kmにおよぶ大規模な柱状節理であり、世界でもこれほどまでに大規模な柱状節理は珍しいそうです。

その後、近江町市場にて買い物を楽しみ、２日間で会員の親睦を大いに深めることが出来ました。



東尋坊での観光の様子

川口支部青年部会
防火区画処理の講習会を開催

川口支部青年部会では、11月17日（金）に川口市の鳩ケ谷市民センター会議室で防火区画処理の講習会を参加者18名で開催しました。

当日は、講師に因幡電機産業㈱産機カンパニーハウジング統括部東日本営業部の防災製品グループ長らを招き、建築基準法など関連法令、防火区画処理の工法や施工方法等を丁寧に説明して頂き、参加者は真剣に聞き入っていました。

川口支部青年部会では今後も各勉強会など最新の電気知識を修得し、会員一人一人が更なる成長を目指してまいります。



防火区画処理の講習会の様子



Technical High School

高等学校紹介

埼玉県立川越工業高等学校

埼玉県立川越工業高等学校は、明治41年に埼玉県立川越染織学校として開校し、創立から115年を迎える地域に根付いた歴史ある伝統校です。これまでに約2万人を超える卒業生の中には、今の生活には欠かせない製品を開発した人物など、日本、そして世界の産業界で活躍する優秀な人材を多数輩出しています。

川越工業高校では「モノづくりをとおして新たな価値を見出し　新たな時代を創る技術者を育成する」を目指す学校像に掲げ、教職員一丸となって日々の教育活動に取り組んでいます。

今回は、川越工業高校の文化祭「第72回工業祭」が開催中だったため、工業祭も合わせて取材させていただきました。

学校データ

創　　立：1908年（明治41年）
住　　所：川越市西小仙波町2－28－1
校　　長：田村 直治
学　　科：デザイン科・化学科・建築科
　　機械科・電気科

令和５年度生徒数：（）内は電気科生徒数
　　１年生　260人（34人）
　　２年生　260人（38人）
　　３年生　250人（36人）
取材対応：電気科　野坂 直志 教諭



工業祭のポスター

校訓や教育方針を教えてください。

校訓は「誠実・勤勉・創意」です。「モノづくりをとおして新たな価値を見出し　新たな時代を創る技術者を育成する」を目指す学校像としています。教育目標は「教育基本法ならびに学校教育法の精神に則り、一般教養を高めるとともに、工業に関する専門的知識、技術を授けて個性の伸長と創造性の育成をはかり、豊かな人間性の中に確固たる信念と実力のある前途有為な実践的技術者を育成する。併せて、時代の変化に柔軟に対応できる人間の育成をはかる。」です。

本校は、明治41年に地域の要望を受けて染織学校として開校しましたが、科の増設や編成を行いながら、現在はデザイン・化学・建築・機械・電気の５つの専門学科を有し、時代の変化に合わせて常に進化し続け、

生徒一人ひとりが持つ資質や能力を引き出し、限りなく伸ばすとともに、人としての優しさと強さを身につけ、新たな時代を切り拓くことができる人材の育成を行っています。

本校の卒業生には携帯型テープデッキ「Walkman」や、ＩＣカード乗車システム「Suica」を開発した方がいるなど、本校の学びの中で、新たな価値を見出すための創意工夫や試行錯誤する経験を通して、「モノづくり」によってより良い社会を創りだしていける技術者を多く輩出することを目指しています。

川越工業高校は、部活動もとても盛んと伺いました。関東大会や全国大会にも出場する部活があるようですね。

だいぶ前の話になりますが、野球部は昭和44年と48年に埼玉県大会を制して甲子園に２回出場しています。48年大会は甲子園でベスト４まで進出しました。近年も、本校野球部から直接や大学を経由してドラフト指名を受けてプロになった選手もいます。また、今は自転車競技部がとても良い成績を残しています。令和元年と４年には女子ケイリンでインターハイを優勝し、2022年のアジア選手権大会女子ジュニアでは銅メダルに輝きました。男子も含め毎年のように全国大会に出場しており、本校の自転車競技部に入りたくて入学してくる生徒もいるくらいです。そのほかにも、柔道部、陸上競技部、ラグビー部、弓道部、庭球（ソフトテニス）部など、多くの運動部・文化部が全国大会や関東大会、県大会に出場して活躍しています。

行き交う生徒さん達の挨拶がとてもしっかりしていて、部活動や学校生活での先生方の指導が行き届いていることが良く分かります。

続いて川越工業高校の特色などについて教えてください。

本校では「五科合同課題研究発表会」という、３年生全員が課題研究の発表を行う他に類を見ない大規模な発表会があります。３年生がこれまで本校で学んできたことを踏まえて、パワーポイントを使用したプレゼンテーションや、ポスターセッションで１年間課題研究に取り組んできた成果を後輩たちに伝えるものです。後輩たちからの質疑にも対応するので、思いがけない質問には３年生も新たな疑問や発見があるようです。１・２年生にとっては、これから取り組む課題研究に向けていい刺激を受けることができます。



五科合同課題研究発表会の様子

「工業祭」は、木造建築のウエルカムアーチや電気自動車・電車などの走行など、各学科や部活動で研究・製作した作品の展示や「ものづくり教室」を開講するなど、工業高校ならではの学習成果発表の場として特色のある文化祭です。本日は工業祭を行っていますので、普通高校ではなかなか見ることができない、専門高校ならではの創意工夫を凝らした展示をご覧になってください。

文化祭は高校生以来ですので少しワクワクします。後ほど回らせていただきます。


建築科が製作したウエルカムアーチ

本校は専門的な知識やスキルを学ぶ学校ですので、各学科とも資格の取得やコンテストへの出場に力を入れています。令和４年度は化学科の生徒が参加する「高校生ものづくりコンテスト化学分析部門」の埼玉県大会で本校の生徒が１位・２位・３位を独占し、関東大会でも準優勝しました。機械科も「埼玉県高校生溶接技術競技大会」で優勝するなど、好成績を収めています。

また、国家資格や検定、コンテストの入賞実績を点数化して、生徒個人を表彰・顕彰する制度があるのですが、埼玉県の「埼玉県高校生専門資格等取得表彰」では昨年度64名が受賞しました。より難関な全国工業高等学校長協会が主催する「ジュニアマイスター顕彰」では、ゴールドが１名、シルバーが15名、ブロンズが５名顕彰されています。



令和４年２月に組合員企業が行った現場見学の様子

電気科について教えてください。

電気は「光・動力・熱・音」などをつくり出し身近な製品に活用され、現代に必要不可欠な存在です。現代社会は電気技術者を必要としていて、電気科の卒業生に対する期待はとても大きなものになっています。本校電気科では基礎からしっかり指導し、先端技術にも対応できる適応力を育て、あらゆる業界で活躍できる電気のスペシャリストの育成を目指しています。例年、多くの会社から「川越工業高校で電気を学んだ人を採用したい」とお声掛けいただきます。

基礎がしっかり身についていれば、社会に出てから実践的な技術を習得するスピードが全然違ってくるので、即戦力になれる可能性がありますね。

ありがたいことに多くの企業様から求人の案内をいただきます。例年本校には2,000件以上の求人をいただいております。

進路についてはほとんどの生徒さんは就職が希望ですか。

保護者の意向もあるのかもしれませんが、近年は進学する生徒も増えてきていると感じます。それでも電気科では、７割弱が就職で３割強が大学・短大や専門学校に進学します。

就職先を拝見しますと、名だたる企業に多くの生徒さんが就職されています。そういった中でも、当組合の組合員企業にも就職されている生徒さんもいるようです。

近年はおとなしい子が増えてきているので、就職も工場や設備管理などの仕事を希望する生徒が多く、電気工事士になって現場でバリバリやりたいという生徒は少なくなっています。それと、卒業生が行っているというのも就職先を選ぶ大きな要素になっていて、そうした企業に就職を希望することが多いです。

地元の企業様にも大変お世話になっていて、先日もふじみ野市の電気工事会社様の親会社の施設になるのですが、２年生が職場見学に行かせていただきました。昨年も、電気工事工業組合の川越支部さんを通じて川越市の電気工事会社様の電気工事の現場見学をさせていただきました。これから働く職場や現場を見ることは、実際のイメージが分かるのでとてもいい機会だと思っています。

続いて、電気科の生徒さんにお話を伺いたいと思います。今回は３年生の新井悠太さんにお話を伺います。

新井さんは第二種電気工事士だけなく、第一種電気工事士試験と第三種電気主任技術者の試験にも合格されたそうですね。それぞれの試験を受験した時のことをお聞かせください。

（新井さん）第二種は２年生の上期試験で合格しました。

筆記試験や技能試験はどのように勉強しましたか

（新井さん）授業で行う勉強の他に自宅でテキストを見返したり過去問題を繰り返し行いました。技能試験は、筆記試験の合格発表を待つと技能試験まで時間が取れないため、自己採点で合格している生徒たちは直ぐに放課後に補講を始めて、練習時間を確保したことで合格できました。

（野坂先生）本校は、第二種の筆記試験対策として放課後の補講を行っていないため、自主学習をどれだけできるかが重要になります。

その後すぐに第一種を受験したということですね。

（※第一種の筆記試験は10月）

（新井さん）実は二種に受かった後に少し勉強を怠けてしまい、一種のテキストを見たときに「あれ？分からない」ってなってしまいました。さすがにまずいと思い勉強を再開したのですが、筆記のほうは二種で勉強したことの応用で似ているところもあったので、問題なく合格することができました。技能試験は難度が上がっていて、最初の頃は制限時間に終わらないことが多々ありました。とにかく公表問題を繰り返し行い、最後は時間内に終えられるようになりました。

この時はサッカー部に所属していて、補講が終わった後に部活に行くという日々で部活との両立が大変でしたが、試験勉強を優先させてくれたので合格することができました。

そして、第三種電気主任技術者試験にも合格されたということですが、こちらはいつ合格されたのですか。

（新井さん）合格したのは令和５年度の上期試験で合格しました。最初は令和４年度（２年生）の

時に下期試験を受験し、理論と法規の２科目に合格しました。法規は、第一・二種電気工事士試験の延長のようなものだったので比較的すんなり覚えることができました。理論も１年生の頃から勉強していた電気基礎からの積み重ねなので、すっと頭に入る感覚でしたが、範囲がとても広いので一番時間を掛けて勉強しました。残りの電力と機械が難しく、授業でやること以上の知識が求められるので、野坂先生や他の電気科の先生に色々と教えていただきながらどちらも同じくらい力を入れて勉強し、令和５年度の上期試験で無事に２科目とも合格することができました。電験三種は在学中に絶対に合格したいと思っていたので、２年生の中頃から勉強を始めましたが、いきなり４科目合格は難しいと思っていたので、２科目ずつ取ろうと計画的に勉強したことが良かったと思います。



校舎に掲示された新井さんの
電験三種合格を知らせる懸垂幕

第二種と第一種の電気工事士の試験は生徒全員が受験するのでしょうか。

（野坂先生）第二種は２年生で全員受験しています。電気科は１クラスで40名弱の生徒がおり、第二種はほぼ全員合格しています。第一種は希望する生徒のみ受験するのですが、毎年半数の20名前後が合格しています。

２年生の約半数の生徒が第一種に合格するというのはすごいですね。

新井さんはなぜ高校で電気を学ぼうと思ったのでしょうか。

（新井さん）中学生の時に受けた電気の授業が面白いと思ったことがきっかけです。また、将来の仕事ととして、電気設備の管理をする仕事をしたいと思い、工業高校で電気を勉強するのが良いと考え入学しました。

中学生の時にそこまで将来像を描いていて、そのために最善な進学先を選択されているということに驚かされます。入学後も、その目標のために資格取得に向けて努力をされたんですね。そうすると、進路は就職が希望ですか。

（新井さん）就職が希望で、無事に電気設備を管理する会社に内定が決まりました。

なかなか若い人材が入職しなくなった電気業界において、その会社は新井さんのような有望な人材が入社されることは、とても心強いと思います。

新井さんは電気設備の会社に就職されるということですが、電気工事の業界についてはどういったイメージをお持ちですか。

（新井さん）偏見もあるかもしれないのですが、電気に係わり危険が伴う仕事という割に給料が安いというイメージがあります。人手不足という話も聞きますが、電気工事に従事するには電気工事士の国家資格が必要で誰でも簡単にできる仕事ではないので、もっと給料面とかでも評価されて良いのではと思っています。

まさに今の電気工事業界が抱えている問題を指摘されています。最近は工業高校の生徒さんも就職ではなく進学する割合が高くなってきていると聞き、若い人材の入職が難しくなっている状況です。環境や待遇を良くするということは、今後若い方たちに就職先として選んでいただくための重要な要素になっています。

新井さん、文化祭の最中にありがとうございました。


インタビューを受けてくれた新井さん

それでは最後に、何十年ぶりに高校の文化祭を見て回ってきましたので、各展示をご紹介いたします。

【建築科】

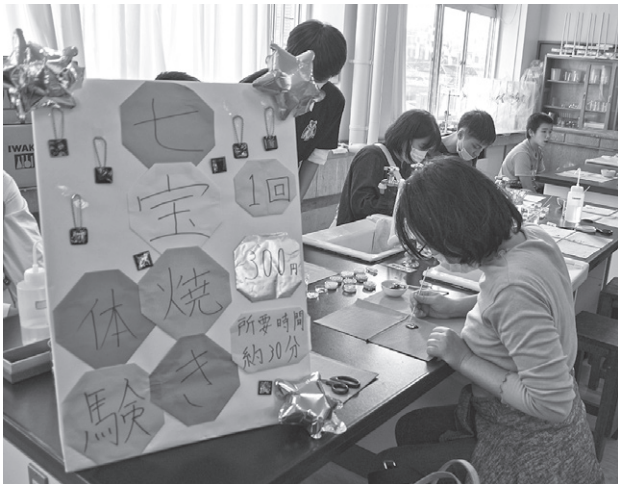


足場材で製作されたバイキング
操縦士のさじ加減でもの凄い急角度に
工業祭大賞金賞を受賞

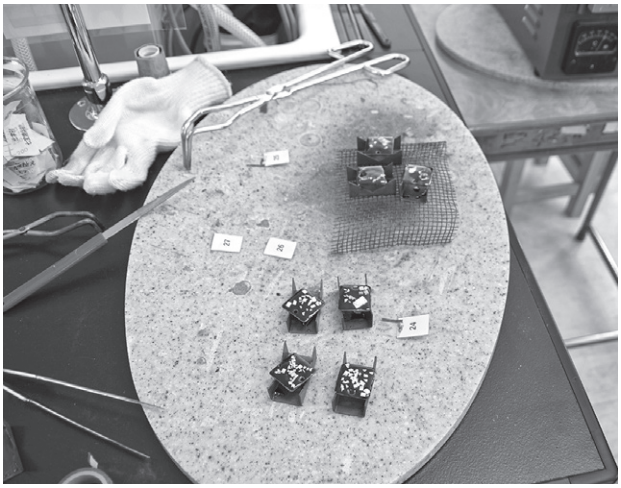


こちらはコーヒーカップ
手動だがもの凄い勢いで回転し、さながら絶叫マシン
工業祭大賞銀賞を受賞

【化学科】



金属とガラスを素地にした焼き物の七宝焼きの体験



焼き上がりの様子

【電気科】



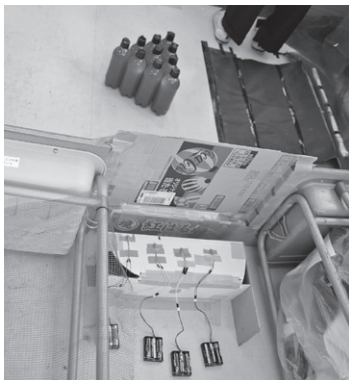
バスケットボールのシューティングゲーム
研削盤であるグラインダーを応用して
ボールが自動で手元に戻ってくる



課題研究の一環のため、製作にあたって検討した内容や完成までに改善したことなどが発表されている



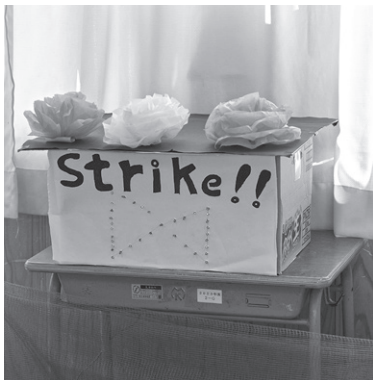
機械トラブルがあったが野坂先生も一緒になってその場で原因の究明と改善点を見つける



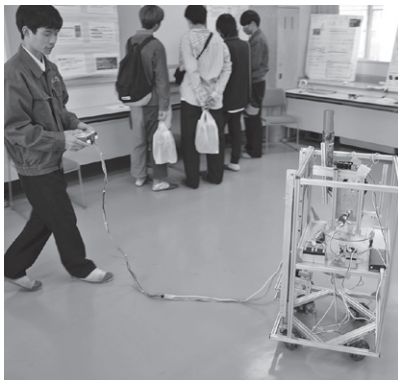
ボウリングゲーム
赤外線を遮断していたピンが全部倒れると、ストライクのＬＥＤが点灯する



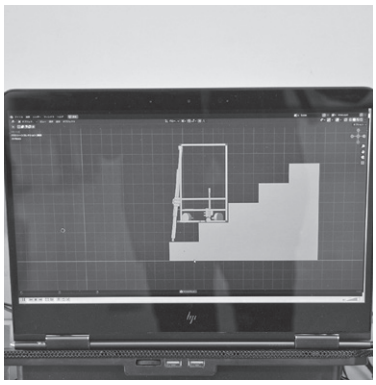
野坂先生もチャレンジ



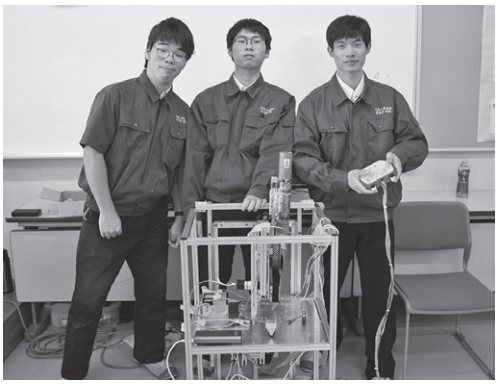
見事ストライク！



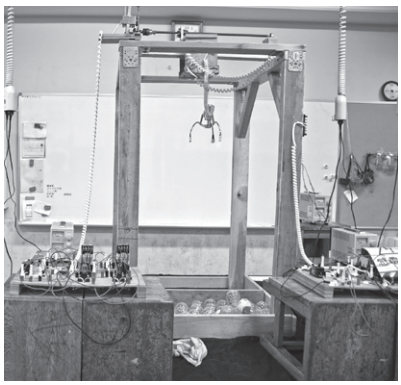
巡回監視ロボット
学校を始めとした施設の巡回監視を行うオムニホイールによりあらゆる方向に移動が可能。顔認証機能も備え、不審者を追従して防犯カラーボールも発射できる



来年のロボコン大会の出場に向け、現在は階段の昇降機能を製作中



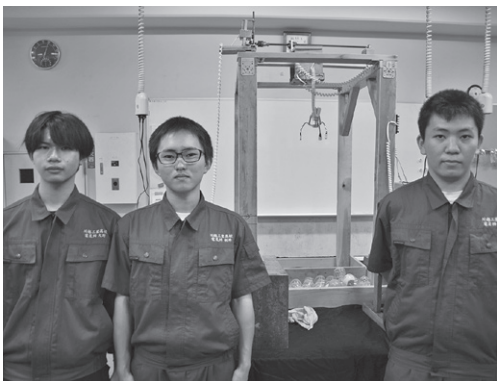
巡回監視ロボットの製作メンバー



クレーンゲーム
昨年の工業祭ではボツになった企画だったが、リベンジしたいとの強い思いで、今年は見事展示に至った



クレーンゲームは子供達に大人気
小学生に丁寧に操作方法を説明する生徒



クレーンゲームの製作メンバー

時間の関係で全ての展示を回ることができませんでしたが、どの展示も技術と工夫を凝らした、工業高校の魅力が詰まった素晴らしい展示でした。

野坂先生、生徒の皆さんには、工業祭開催中の大変お忙しい中、取材にご協力いただきありがとうございました。

川越工業高校は、生徒それぞれの夢を実現するために、最後までやり抜く強い精神力と確かな技術力を養うために、先生方が生徒一人ひとりに寄り添って教育活動に邁進されていることが分かりました。工業祭では多くの卒業生も来校しており、先生を見かけると声を掛けて近況を報告する姿は、卒業した後でも恩師と強い絆で繋がっていることが伝わってきました。

今後も、川越工業高校から優秀な技術者たちが数多く育成され、生徒の皆さんが日本の産業を支え、偉大な先輩たちを超えるような、新しい時代を切り拓く技術者として活躍されることを期待しています。

メールによる情報提供項目（10・11月分）

本部からの送信日	発簡日	発簡者名	文書名
10月３日	９月８日	埼玉県　県土整備部長	埼玉県建設資材県産品フェアについて
〃	10月３日	（一社）埼玉県建設業産業団体連合会	建設業の時間外労働の上限規制に関する説明会（埼玉労働局主催）の開催について
〃	〃	埼玉県	労務管理関連「よくある問い合わせまとめてみましたセミナー」の開催について
10月５日	９月29日	埼玉県　入札審査課長	令和５・６年度建設工事請負等競争入札参加資格審査【第３回申請（新規・追加）】の受付の周知について
〃	〃	厚生労働省　労働基準局長	労働安全衛生規則の一部を改正する省令の施行について
〃	10月３日	埼玉労働局　健康安全課長	団体経由産業保健活動推進助成金の御案内
〃	10月５日	埼玉労働局　健康安全課長	令和５年度「外国人労働者に係る労働安全衛生管理セミナー」の周知について
10月11日	10月10日	埼玉労働局　健康安全課長	「熱中症対策アンバサダー講座（オンデマンド形式）」の御案内
10月19日	10月17日	電気安全関東委員会	第56回電気設備PMセミナーのご案内
10月20日	10月11日	埼玉労働局　労働基準部長	SAFEコンソーシアム等の周知について
〃	10月18日	埼玉労働局長	リスクアセスメント対象物健康診断に関するガイドラインの策定等について
11月９日	11月１日	埼玉労働局長	雇用管理分野における個人情報のうち健康情報を取り扱うに当たっての留意事項の一部改正について
11月15日	11月９日	厚生労働省 労働基準局長	労働安全衛生法施行令第18条第３号及び第18条の２第３号の規定に基づき厚生労働大臣の定める基準の適用について
11月16日	〃	国土交通省　建設業課	国土交通省令和６年度技術検定のスケジュール等の公表（受験資格の見直し等）について
〃	11月13日	埼玉県　建設管理課長	埼玉県令和５年度建設業コンプライアンス研修（オンライン形式）の実施について
〃	７月28日	（一社）埼玉県建設業産業団体連合会	若手技術者・技能者を中心とした安全衛生レベルアップ講座の開催について
〃	11月１日	（一社）埼玉県建設業産業団体連合会	④ドローン体験研修会（７～９回目）の開催について
11月22日	－	埼玉労働局　監督課	建設業の時間外労働の上限規制に関する説明会の開催について
11月27日	11月22日	埼玉県　資源循環推進課長	「彩の国リサイクル製品」の募集について
〃	11月24日	埼玉県　温暖化対策課長	冬のエコライフキャンペーンへの協力について
11月30日	11月15日	埼玉労働局長	令和５年度埼玉年末年始無災害運動の実施について
〃	11月27日	埼玉県 建設管理課長	令和５年度埼玉県総合評価方式に係るアンケート調査について
〃	11月28日	埼玉県　温暖化対策課長	エコライフ DAY＆WEEK 埼玉 2023（冬）の実施について

※上記の文書等を各支部に送信してありますので、必要のある場合には確認してください。

1・2月業務スケジュール

日	月	火	水	木	金	土
12/31	1/1 元日	2	3	4	5	6
7	8 成人の日	9	10	11	12	13
14	15 講 第一種電気工事士定期講習 9時45分～ 埼玉電気会館	16	17 講 第一種電気工事士定期講習 9時45分～ 埼玉電気会館	18	19 講 第一種電気工事士定期講習 9時45分～ 埼玉電気会館	20
21 講 第一種電気工事士定期講習 9時45分～ 埼玉電気会館	22	23 会 三役会議 12時30分～ 会 事前調整会議 13時30分～ 会 理事会 14時30分～ 会 令和6年度評議員会・臨時総代会 16時10分～ イ 新年懇親会 17時00分～ ブリランテ武蔵野	24	25	26	27
28	29	30	31	2/1	2 会 青年部会役員会 13時～ 他 青年部会コンプライアンス研修会 15時～ 埼玉電気会館	3
4	5	6	7	8	9	10
11 建国記念の日	12 振替休日	13	14	15	16	17
18	19 講 第一種電気工事士定期講習 9時45分～ 埼玉電気会館	20	21 講 第一種電気工事士定期講習 9時45分～ 埼玉電気会館	22	23 天皇誕生日	24
25	26 会 三役会議 13時～ 埼玉電気会館	27 認 高圧ケーブル更新講習 9時～ 埼玉電気会館	28	29	3/1	2

認定訓練、講習会の詳しい開催スケジュールは組合ホームページでご確認いただけます。
URL: https://www.saidenko.or.jp/training/

認 認定訓練・講習会
講 第一種電気工事士定期講習
電気工事業者保安講習会
会 理事会・三役会議・委員会

イ イベント
試 資格試験
他 その他

組合員の現況

（令和５年12月１日現在）

区分／支部名	組合員			引込線工事請負店数	災害総合補償制度		グループ共済制度					消防設備協会会員数	第三者損害賠償制度			
	登録	届出	計		加入事業所	加入率%	加入不可事業所	算出基礎事業所	加入事業所	加入口数	加入率%		同等保険事業所	算出基礎事業所	加入事業所	加入率%
浦和支部	21	50	71	17	51	71.8	2	69	66	403	95.7	7	11	60	56	93.3
大宮支部	14	66	80	32	50	62.5	1	79	56	355	70.9	12	15	65	58	89.2
川口支部	15	60	75	21	61	81.3	1	74	66	418	89.2	3	7	68	64	94.1
久喜支部	23	41	64	23	49	76.6	2	62	52	377	83.9	3	2	62	54	87.1
行田支部	19	26	45	17	37	82.2	3	42	37	174	88.1	1	1	44	40	90.9
熊谷支部	13	32	45	12	27	60.0	0	45	37	148	82.2	3	3	42	37	88.1
秩父支部	12	22	34	20	22	64.7	1	33	30	158	90.9	1	1	33	28	84.8
小川支部	10	20	30	5	17	56.7	0	30	23	111	76.7	1	1	29	25	86.2
川越支部	19	47	66	14	33	50.0	4	62	40	168	64.5	3	4	62	51	82.3
飯能支部	26	34	60	10	29	48.3	1	59	44	206	74.6	0	3	57	50	87.7
所沢支部	26	42	68	11	44	64.7	4	64	44	183	68.8	1	0	68	53	77.9
志木支部	14	44	58	15	35	60.3	5	53	38	189	71.7	0	3	55	47	85.5
越谷支部	23	50	73	23	62	84.9	1	72	71	310	98.6	4	16	57	55	96.5
本庄支部	12	31	43	8	11	25.6	4	39	27	62	69.2	0	8	35	29	82.9
東松山支部	10	17	27	8	17	63.0	0	27	27	79	100	0	2	25	24	96.0
春日部支部	17	32	49	19	35	71.4	0	49	41	242	83.7	0	0	49	45	91.8
上尾支部	16	40	56	15	29	51.8	10	46	37	137	80.4	1	4	52	38	73.1
草加支部	9	44	53	7	30	56.6	2	51	50	205	98.0	3	8	45	36	80.0
合　計	299	698	997	277	639	64.1	41	956	786	3,925	82.2	43	89	908	790	87.0

組合員加入・変更

【新規加入】

加入年月日	支部名	会　社　名	代表者名	住　　所	電　話	ＦＡＸ
R5.12.1	秩父	ウ　チ　ダ　電　気	内田　敬大	秩父郡小鹿野町両神小森307-2	080-5697-1488	－

【代表者変更】

支部名	会　社　名	新代表者名	旧代表者名	住　　所	電　話	ＦＡＸ
浦　和	㈲　林　電　設	林　　正恵	林　　秀治	戸田市笹目5-17-7	048-421-2124	048-421-2149
浦　和	石 井 電 工 ㈱	石井　克己	石井　芳三	さいたま市緑区三室2710-7	048-873-9526	048-875-3663
志　木	㈱ 中 村 電 気	中村　安男	中村　　正	新座市野火止1-14-5	048-477-2190	048-477-2179
小　川	㈱吉田電気工事	吉田　晃幸	吉田　文夫	深谷市畠山1646	048-583-5455	048-583-5461
草　加	栗駒電気工事㈱草加支社	佐藤　良一	佐藤　良雄	草加市小山1-25-3	048-941-2023	048-941-9722

【住所変更】

支部名	会　社　名	代表者名	新住所	旧住所	電　話	ＦＡＸ
川　口	㈲伊古田電気商會	伊古田昌幸	川口市上青木西2-6-2	川口市中青木4-17-15	048-253-5386	048-202-1950
小　川	㈱吉田電気工事	吉田　晃幸	深谷市畠山1646	深谷市畠山1747	048-583-5455	048-583-5461

トシンはお客様の営業活動を応援します！

TOSHIN GROUP トシン電機株式会社　埼玉県内20営業所

便利な『さいでんカード』
を ご活用ください



埼玉県電気工事工業組合
共同購買専用カード
さいでんカード
組合員名 ﾄｼﾝﾃﾞﾝｷｺｳｼﾞ（ｶﾌﾞ）
ｺｰﾄﾞ A001-01　06212345
支部 オオミヤ　有効期限 25-02

～ 組合員様専用特典 ～
①共同購買からのお買上げとお支払い
②首都圏のトシン電機各営業所で
材料をキャッシュレスでお引取り
③1社様、毎月50万円までご利用
いただけます



※詳しくは担当営業マンに
ご確認下さい。

当社は働き方改革を推進中です

所沢	所沢市北中1-193-5	TEL04-2922-1311
飯能	飯能市緑町16-3	TEL042-973-8591
草加	草加市青柳6-28-19	TEL048-933-7211
春日部	春日部市小渕60-1	TEL048-753-3655
坂戸	鶴ヶ島市脚折町3-5-5	TEL049-287-6861
川越	川越市新宿町6-32-4	TEL049-247-4611
川口	川口市芝下2-18-24	TEL048-262-8711
大宮	さいたま市北区宮原町4-58-21	TEL048-668-6411
浦和	さいたま市中央区新中里4-2-10	TEL048-832-9871
朝霞	朝霞市三原2-17-13	TEL048-460-0100
越谷	越谷市東大沢4-27-9	TEL048-969-0811
鳩ヶ谷	川口市南鳩ヶ谷2-9-7	TEL048-288-7241
上尾	上尾市二ツ宮912-1	TEL048-779-6656
熊谷	熊谷市赤城町3-41	TEL048-599-1531
岩槻	さいたま市岩槻区城町1-4-1	TEL048-749-7851
久喜	久喜市久喜東5-8-45	TEL0480-29-3455
ふじみ野	ふじみ野市滝1-2-14	TEL049-278-7150
東松山	東松山市石橋104-6	TEL0493-21-7301
本庄	本庄市西富田271-4	TEL0495-25-4530
さいたま	さいたま市緑区松木1-6-13	TEL048-762-7295

各種保険支払概要

1　全日電工連第三者損害賠償制度

（単位：円）

支払日	事　故　内　容	支払金額
10月６日	レンジフードを取り付けの際、穴開け箇所を誤り、外壁を破損させた。	522,754
10月30日	高所作業車で配線作業を行う際、バケットの首振りをしたところ油圧ホースが破裂し、油圧オイルが周囲に噴射され、近くの店舗の商品等を汚損させた。また、飛散した油圧オイルにより店舗の店主が滑って転倒し、怪我をさせた。	70,270

2　全日電工連グループ共済制度

（単位：円）

支払日	支　払　内　容	支払金額
10月12日	入院給付金 加入口数１口	19,500
10月17日	死亡保険金 加入口数２口	2,000,000
11月２日	死亡保険金 加入口数１口	1,000,000
11月10日	入院給付金 加入口数２口	45,000

3　埼電工組災害総合補償制度

（単位：円）

支払日	事　故　内　容	支払金額
10月３日	自転車を避けようとしたところ、歩道の縁石に躓き転倒し、右肩関節を脱臼した。 役員Ｃプラン	51,000
10月５日	会社で作業材料を準備中、廃材で右足を切り、結節性多発動脈炎を発症した。 従業員Ｂプラン	105,000
10月16日	脚立を使って外線工事中、電線を切断したところ電線の重みで引っ張られバランスを崩し脚立から転落し、背中、腰を強打し、第10及び第11胸椎を圧迫骨折した。 役員Ｃプラン	1,050,000
〃	高所作業車のバケットから降車する際、ステップで足を滑らせ落下し、頸椎を圧迫骨折及び肋骨を骨折した。 役員Ｂプラン	127,500
10月19日	外出時に転倒し、下肢を打撲した。 従業員Ｃプラン	96,000
10月24日	自動車を運転中、スピードを落とした際に後方の車に追突され、頸椎を捻挫及び背中と腰を打撲した。 従業員Ｃプラン	15,000
11月16日	乾燥装置の修理の際、装置側面の扉を開けるため、扉の前の棚をばらしている途中で棚の一部が左足に落下し、左足の甲を骨折した。 役員Ｃプラン	198,000
11月17日	ビニールハウス新築工事の際、風で脚立が倒れ身体に当たり、両膝と左手を打撲及び捻挫した。 役員Ｃプラン	24,000

4　埼電工組医療共済制度

（単位：円）

支払日	支　払　内　容	支払金額
10月17日	短期入院給付金・短期入院・手術給付金	57,000

「会社経営」と、「従業員の生活」を
さまざまなリスクから守ります。

業務のリスクから「会社経営」を守る。
[全日電工連 認定損害保険制度]

第三者損害賠償制度

第三者への損害賠償

大好評 補償範囲がさらにワイドに! ワイドプラン



組立保険制度

工事物件・資材への保険



業務災害補償制度

従業員へ労災の補償



暮らしのリスクから「従業員の生活」を守る。
[全日電工連認定 生活総合保険制度]

個人賠償責任補償

他人への損害賠償に



所得補償

休業中の生活費をサポート



介護補償

介護に係る初期費用をカバー



がん補償

がん治療に係る出費への備えに



組合員の皆さまの「貸倒れリスク」を補償する。
[全日電工連認定 取引信用保険制度]



「貸倒れリスク」を補償する



＼全日電工連だけのメリット／

無審査	シンプルで加入しやすい	手続きが簡単
取引先情報の申告は不要です。(取引先を問わず補償します。)	売上高ごとの補償プラン選択方式のためめんどうな保険料計算が不要です。	ご加入は加入申込書1枚を提出するだけです。

各制度の詳細につきましては、専用のパンフレットをご用意しております。

■お申込み・お問い合わせは
各支部(地区本部)・工組、または東芝保険サービス(株)までご連絡ください。

東芝保険サービス株式会社
ゼンニチヨイ
080-050-02141
受付時間／平日 9:00～17:00(会社定休日を除く)

取扱幹事代理店:東芝保険サービス株式会社　引受保険会社:損害保険ジャパン株式会社　東京海上日動火災保険株式会社

全日本電気工事業工業組合連合会

定期講習へ行こう！

「（指定講習機関第１号）電気工事技術講習センター」で受講しましょう！

第一種電気工事士のみなさまへ

5年に一度の定期講習をお忘れなく！

第一種電気工事士の方は、免状交付日から５年以内、その後は前回受講日から５年以内に講習を受講することが電気工事士法により定められています。



電気工事技術講習センターが選ばれる理由

実績No.１はここにある！

- 25年以上の講習実績
- マイページから技術情報閲覧サービス
- 全国47都道府県、複数の地域で開催
- 最新情報 事故事例が豊富なテキスト
- 豊富な経験をもつ講師陣による対面講義

登録されていない方は、まず登録を！登録いただきますと受講期限３カ月前までに講習をお知らせいたします。

（指定講習機関第１号）
一般財団法人 電気工事技術講習センター

〒105−0004 東京都港区新橋4−7−2（６東洋海事ビル４階）
TEL: 03−3435−0897　FAX: 03−3435−0828

http://www.eei.or.jp

実施協力団体：全日本電気工事業工業組合連合会　日本電気協会

登録 受講 は今すぐＷＥＢで！

MITSUBISHI ELECTRIC
Changes for the Better

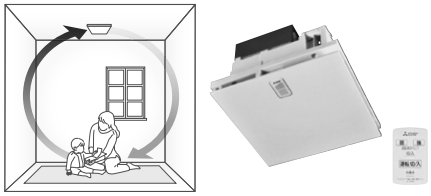


浮遊するさまざまな物質を抑制・除去、しかも脱臭まで。

「ヘルスエアー®機能」搭載 循環ファン

Health Air

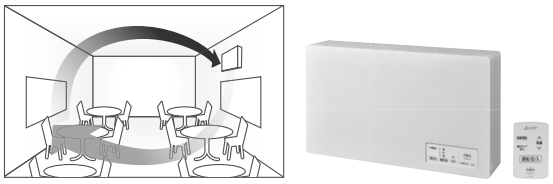
狭小スペースでも天井設置で足元スッキリ。



〈10畳用〉天井・壁埋込形

JC-10KR 価格45,000円(税別)

自動運転モードで広いスペースの空気を効率よく循環清浄。



〈30畳用〉壁掛け形

JC-30KR 価格99,800円(税別)

※掲載の商品の価格は、事業者様向けの積算見積価格であり、一般消費者様向けの販売価格ではありません。

問い合わせ先
三菱電機住環境システムズ(株) 関越支社 埼玉第一支店
〒331-0812 埼玉県さいたま市北区宮原町3-297-2杉ビル6
TEL:048-651-5062

三菱電機株式会社

詳しくはコチラ

#しあわせをシェアしよう。

防爆形LED照明器具

レディオック EX ヴェルノ

LEDioc EX VELNO

軽量・コンパクトで設置場所を選ばない
『フリースタイル』
配管の隙間や狭い通路などに設置可能



ゾーン 1(第一種危険箇所)

ゾーン 2(第二種危険箇所)

LEDioc

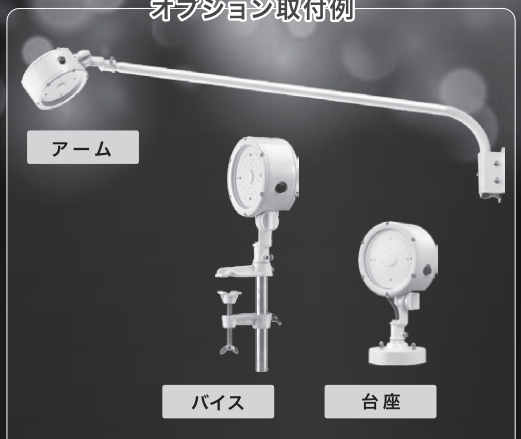
レディオック フラッド ルント

FLOOD LUNT

シンプルデザイン　コンパクト　充実したオプション



オプション取付例



究極スッキリ サイン照明

IWASAKI
岩崎電気株式会社

さいたま営業所
〒331-0812 さいたま市北区宮原町4-18-3
TEL 048(667)4031　FAX 048(667)4036
www.iwasaki.co.jp

CONNECTED LIGHTING

LC-FREE
CIRCADIAN
サーカディアン自動調光・調色



自然光の周期を自動で再現



朝すっきり目覚め、
夜ぐっすり眠る
健康的な生活を
あかりでサポート

24時間よりも少し長い周期を持つヒトの生体リズムは、
朝十分な光を浴び、夜は光を避けることで、
1日の周期である24時間に同調しています。
サーカディアンシーリングライトは、
必要な時に必要な光を自動でコントロール。
生体リズムの整った健康的な生活をサポートします。

※お部屋の環境により点灯状態は異なります。

オーデリック株式会社

本社	〒168-0081	東京都杉並区宮前1-17-5	TEL(03)3332-1111	FAX(03)3332-1103
東京ショールーム	〒168-0081	東京都杉並区宮前1-17-5	TEL(03)3332-1102	FAX(03)3332-2949
さいたま営業所	〒331-0812	埼玉県さいたま市北区宮原町2-71-17	TEL(048)651-3320	FAX(048)651-3314
多摩営業所	〒205-0023	東京都羽村市神明台2-6-1	TEL(042)578-5222	FAX(042)578-5225

https://www.odelic.co.jp　ISO9001 認証取得　JET-0128　ISO14001 認証取得　E99-114 山形工場　ISO14001 認証取得　E02-313 羽村工場

ODELIC

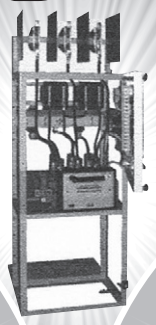
キュービクルは
専業メーカーの日本電機産業へ

キュービクル式
電源切替盤
発電からの切替に最適！





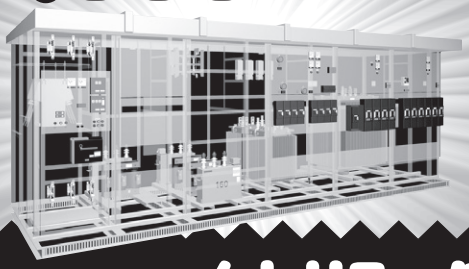
VCBユニット



太陽光発電のパートナー
全量買取制度対応

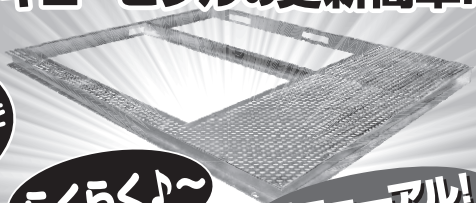


消防認定キュービクル
4000kVAまで取得！



受電盤のリニューアルを推奨します

アジャストチャンネルでキュービクルの更新簡単！



らくらく♪～
リニューアル！

弊社標準ボックス ＋ アジャストチャンネルベース

詳しくはHPまで

納期・価格はご期待にお応え出来るように頑張ります

お気軽にご相談ください



省エネ・キュービクルのことならどんなことでも御相談下さい！

都会の24時間を守る キュービクル
日本電機産業株式会社
URL https://www.nihondenkisangyo.jp/

■西日本営業部 〒530-0003 大阪市北区堂島1丁目3−18
TEL 06(6341)5331 FAX 06(6341)5334
■東日本営業部 〒108-0014 東京都港区芝4丁目6−13
TEL 03(3455)5331 FAX 03(3455)5305
■ソリューション営業部 〒599-8232 堺市中区新家町10−1
TEL 072(237)5361 FAX 072(237)0554

フルポートPoE！電源がいらないから場所を選ばず設置可能！

GLANDSHIELD PoEカメラ 4ch 8ch

カメラの組合せ自由なセット販売

単品での販売もできます！

電源工事は不要！
LANケーブルを繋ぐだけ！

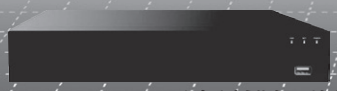
繋げば映る。

存在感を隠して
しっかり証拠を記録
ドーム型

or

犯行を未然に
防ぐ抑止のバレット型

ドーム型とバレット型
組合せ自由!!



PoE 給電方式 Power over Ethernet

長距離伝送対応　ロングレンジPoE搭載

最大伝送距離 レピーターなし CAT5e 200m

対応

アウトドア 屋外使用OK / メタル筐体 筐体材質：金属 / カラー / デイナイト切替 / IP67 防水 Water proof

3.6mm レンズ / 20m 赤外線 / 逆光補正 WDR / HDD 2TB / H.265+ 動画圧縮

鮮明に映し出す 高画質500万画素

フルハイビジョンの約2.5倍
2592×1944 pixel

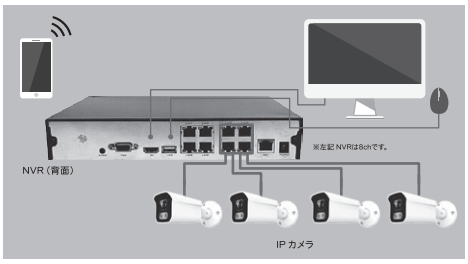
夜間も決定的瞬間を逃さない！
驚異の暗視能力

SONY製 STARVIS センサー搭載
1/2.8インチ高感度センサー

POINT1

インターネット環境も不要！カメラと
録画機をLANケーブルで繋ぐだけ。
設定もプラグ＆プレイ※1で簡単登録！

※1：カメラとレコーダーを接続すると、OSが自動的に必要な設定を行う仕組み



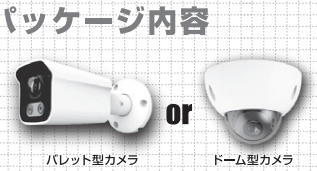
スマートフォンで
遠隔操作

リモート接続でも高解像度のライブ
映像、再生映像が閲覧できます。

録画 設定
再生 ライブ
バックアップ



パッケージ内容



バレット型カメラ　ドーム型カメラ



NVR-B08-2T ×1
【NVR-C04-2T ×1】



ACアダプター ×1



CAT5e
ケーブル20m ×8【×4】

4ch/バレット型orドーム型
合計数4台

8ch/バレット型orドーム型
合計数8台

【】内は4chモデル



USB 2.0マウス ×1

POINT2

ドーム型、バレット型からカメラを自由に選べる！
ドーム型とバレット型を組み合わせることも可能。
屋外には存在感をアピールして防犯の抑止力となる
バレット型、屋内には違和感を与えないドーム型
など用途に応じて選ぶことができます。

DAITOKU 株式会社 ダイトク

[本社・工場]〒334-0013 埼玉県川口市南鳩ヶ谷4-8-6
[大阪営業所]〒541-0047 大阪府大阪市中央区淡路町1-3-7 キタデビル503

テンパール

住宅用分電盤パールテクト

（6・8回路専用タイプ）

キャビネット：プラスチック製

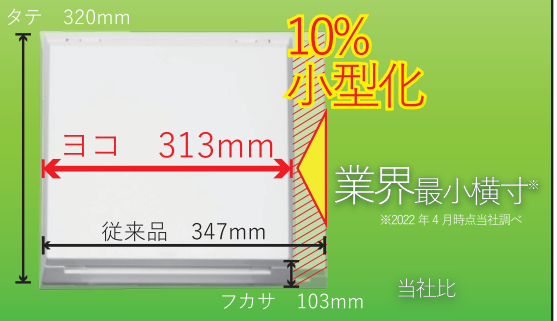
樹脂使用量の減量化で
環境にやさしく コンパクトに



▌CO_2排出量ゼロ工場で製造
▶再生可能エネルギーを使用

▌1面あたり※CO_2 920g削減
470ℓ相当（基準状態（0℃1気圧））

※従来品比



テンパール工業株式会社

■さいたま営業所　〒331-0811　さいたま市北区吉野町1丁目354番地の8
TEL(048)666-3035　FAX(048)652-2608

https://www.tempearl.co.jp

新明電材は広域関東圏及び愛知県まで広くカバー。
「どこよりも早く、笑顔で、安心価格を確実に」
確かな商品供給力でお客様をバックアップします。

関東近郊事業所
東京23区・多摩地区・神奈川・静岡・千葉・埼玉
群馬・栃木・茨城・山梨・長野・新潟・福島・宮城・愛知

1都13県

電設資材のベストパートナーとして、常にお客様の視点に立ったサービスの提供に挑戦し続けます。



新明電材株式会社

《本社》〒331-0811 埼玉県さいたま市北区吉野町2-258-1
TEL：048-667-5555　FAX:048-653-8659
ホームページ：https://www.shinmei-denzai.co.jp/

発行所　埼玉県電気工事工業組合
編集兼発行人　沼尻芳治

〒331-0813　埼玉県さいたま市北区植竹町1-820-6
TEL (048)663-0242㈹　FAX(048)663-0298
HP　https://www.saidenko.or.jp